



0031621000

0031621-000



CZ-1363-128

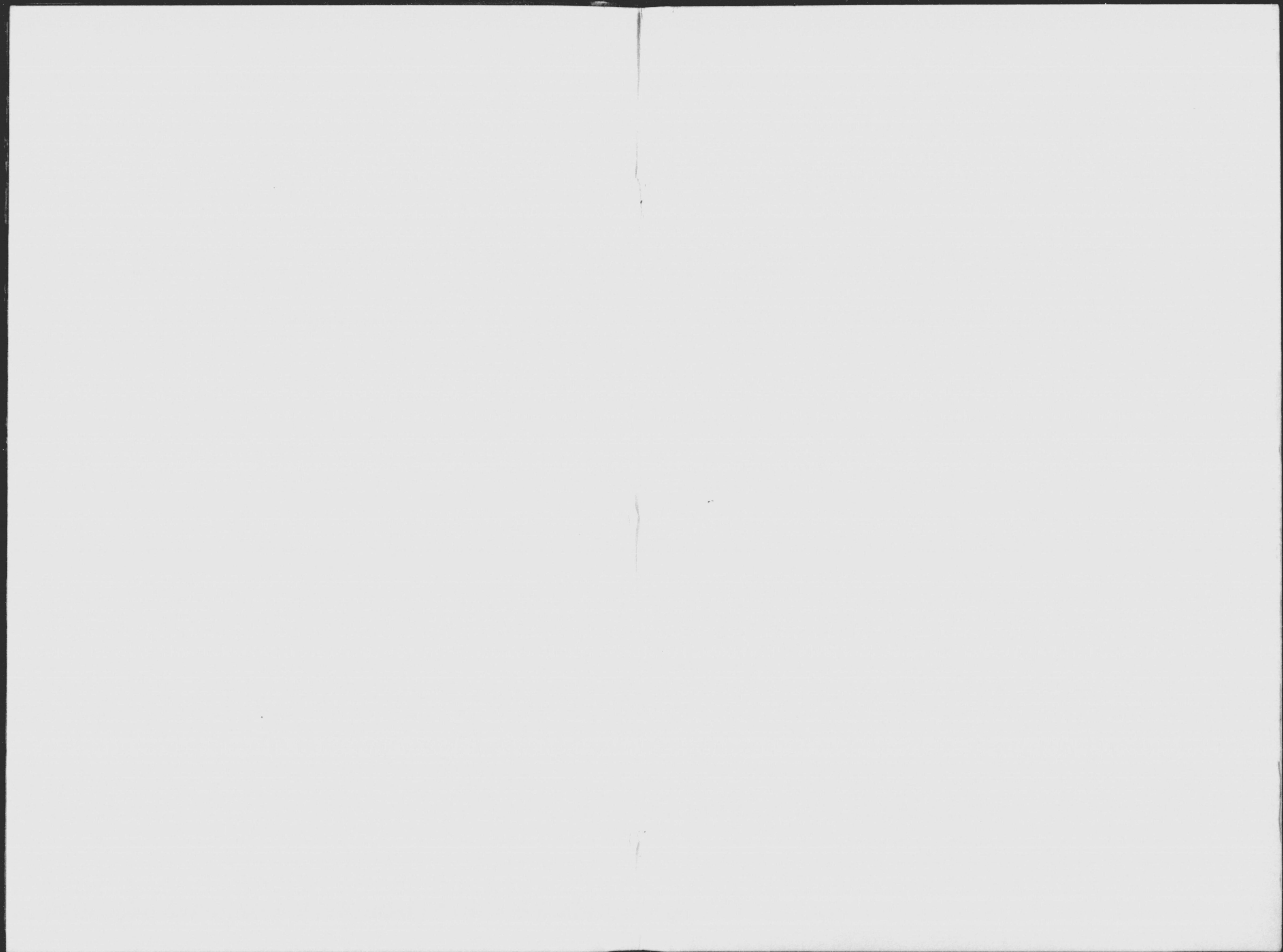
鹿児島県会計法規類纂

鹿児島県

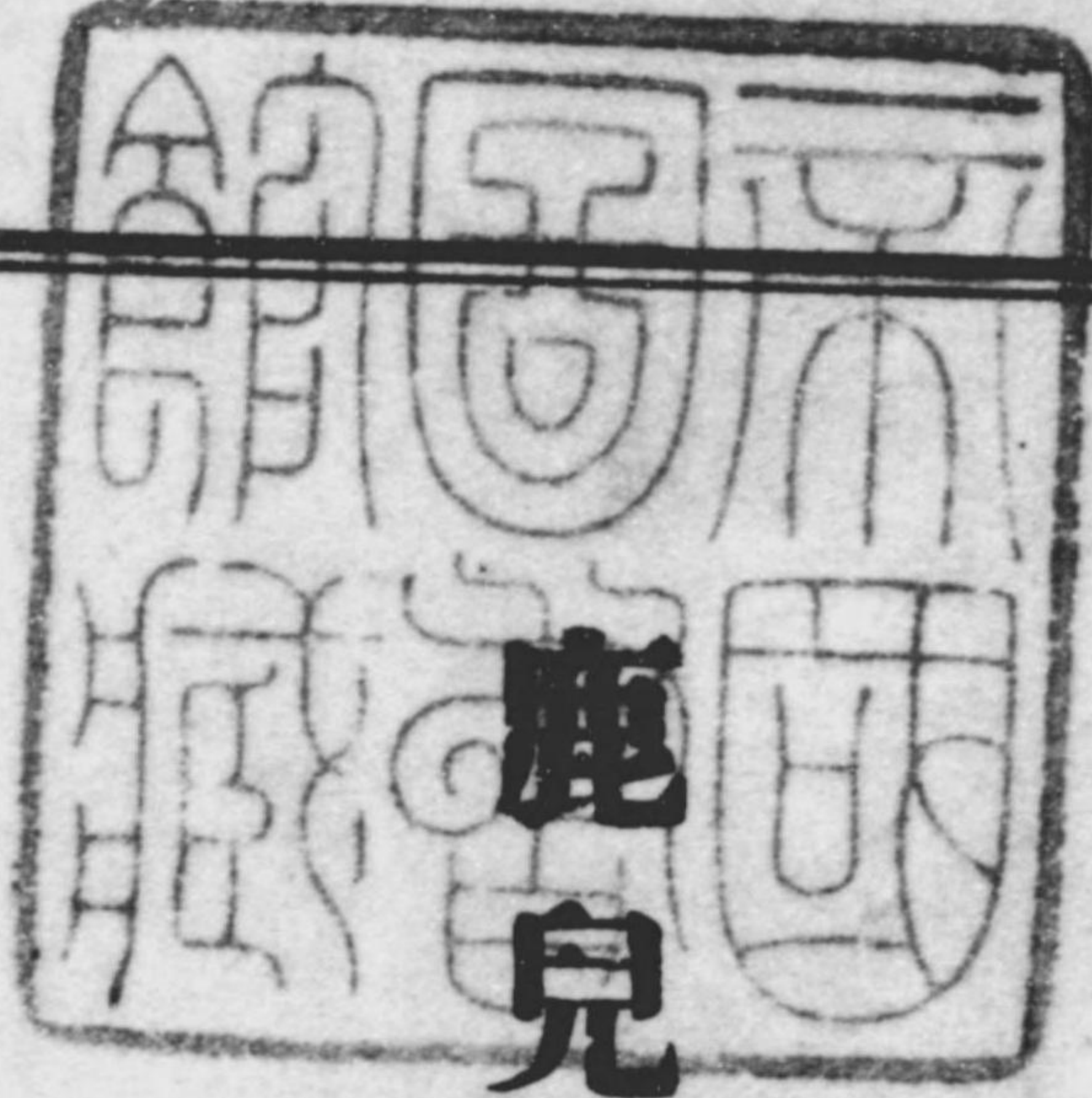
昭和2年1月1日現在

1927. 1

AEC



シシ3M77



鹿兒島縣會計法規類纂



CZ
1363
128

至自至自	頁	三二〇〇九八八七六五四四三二七七六五四三二二二二一一
四八四九四八ク九八七一二七六三三八〇〇六二七ク九三二〇ク八六五四ク三〇七一一	行	同欄
同左	行	外
官十傳對何關通納費	正	支通
職算ス中本入目	誤	收一
氏調項年庫知異	頁	行
名手書計月宛ノ書動	行	正
官手傳對何關通納費	誤	行
職算ス年本入用	頁	行
氏調項年庫知異	行	正
名手書計月宛ノ書動	行	誤
四四四四四四三三三三三三	頁	行
三二二一〇〇九九七六五	行	正
二九六九七〇二一四二六クク九ク一〇三五九八七五一八七六四二五八三三七	行	誤
樣式但	頁	行
三九一四八書五三六二七三一一三三五五六一六八二一六四二二五四四八三三八	行	正
需組編算七終何官職開廳會本六本者例場場宿在舊家農第	行	正
給合除ス證何職員ニ於テ之ヲ下地者ルハハ料地ニ每手條號ノノ甲及錢ハ	行	誤
共業防ヘ受筒月レ	行	正
ヲ員ヲキス得分名レ	行	誤

正誤表

注意

行數ハ特ニ指定スルモノヲ除キ
行頁右ヨリ左ヘ數フルコト



54.12.28

79W54380

凡例

一本書ハ縣經濟ニ關スル會計事務執務上必要ナル規程並通牒等ヲ主トシ尙國費ニ係ル法令其ノ他ヲ輯録シ且ツ之ヲ類別シテ披閱ノ便ヲ圖レリ

一本書ハ昭和二年一月一日現在ニヨリ輯録セリ而テ爾後ノ新定改廢ニ係ルモノハ年一回若ハ數回ニ取纏メ之ヲ補正ス

總目次

第一章	通規	一
第二章	豫算及決算	二三
第三章	收入	三三
第一節	納金	三三
第二節	授業料	三四
第三節	手數料	三四
第四節	使用料、貸下料其、他	三六
第四章	支出	三七
第一節	俸給、給料	二八
第二節	手當、賄料、宿料	二九
第三節	旅費、旅行手當	三五
第四節	費用辨償其、他諸給與	三五
第五節	恩給	三七
第六節	貸費、給助	三五
第七節	補助	四〇
第五章	縣有財產及物品	四五

目次

第六章	特別會計	四六
第七章	雜則	五四
第八章	國費	五六
第一節	出納官吏	五六
第二節	旅費其ノ他給與	六四
第三節	徵兵旅費	六四

目次

第一章 通規

一府縣制抄 (法律)	一
一府縣制施行令 抄 (勅令)	四
一府縣制施行規則 抄 (內務省令)	四
一鹿兒島縣會計規則 (縣令)	八
一鹿兒島縣會計規則施行細則 (縣訓令)	二
一廳內縣費取扱規程 (廳達)	一八
一臨時縣出納吏ノ件 (縣訓令)	一九
一縣金庫ノ名稱位置 (縣告示)	一九
一現金證券出納簿記帳方ノ件 (內務部長通牒)	一九
一直接仕拂命令調製方ニ關スル件 (伺定)	一九
一收支出納ニ關スル證書ノ文字記載方ノ件 (內務部長通牒)	二〇
一會計法規ニ基ク出納計算ノ數字及記載事項ノ訂正ニ關スル件 (大藏省令)	二〇
一收支月計表様式ニ關スル件 (內務部長通牒)	二〇
一大島經濟ニ屬スル縣費ノ歲入歲出現計表及縣稅納入成績表ニ關スル件 (縣訓令)	二四
一經費仕拂ニ關スル證書及計算書整理方ノ件 (內務部長通牒)	二八
一消耗品代仕拂証憑書記載方ニ關スル件 (同上)	二九
一送金仕拂ニ屬スル領收證書未到達仕譯書提出方ノ件 (同上)	二〇

第二章 豫算及決算

- 一 縣歲入歳出豫算調理規程 (縣訓令).....二二二
- 一 縣稅歲出科目表 抄 (同上).....二二六
- 一 廳費及營繕費區分ニ關スル件 (同上).....二三〇
- 一 地方測候所費ハ勸業費ヨリ支辨ノ件 (内務省訓令).....二三一
- 一 府縣稅取扱費用支辨方ノ件 (内務大臣官房會計課長地方局長通牒).....二三一
- 一 縣會議員選舉ニ關スル費用區分ノ件 (縣訓令).....二三一
- 一 歳出決算報告書中備用品費ノ内譯記載方省畧ニ關スル件 (内務部長通牒).....二三三

第三章 收入

第一節 納金 (國庫納金ニ關スルモノハ國費ノ章ニ在リ)

- 一 有給縣吏員及職員縣納金納付手續 (縣訓令).....二二三
- 一 縣納金整理方ノ件 (内務部長通牒).....二三四
- 一 市町村立小學校及實業補習學校教員恩給法納金收入手續 (縣訓令).....二三五

第二節 授業料

- 一 鹿兒島縣立中學校學則 抄 (縣令).....二三七
- 一 鹿兒島縣立高等女學校學則 抄 (縣令).....二三七
- 一 師範學校學則 抄 (縣令).....二三八

- 一 師範學校規程 抄 (文部省令).....二三九
- 一 鹿兒島縣立鹿屋農學校學則 抄 (縣令).....二四〇
- 一 鹿兒島縣立宮之城農蠶學校學則 抄 (縣令).....二四〇
- 一 鹿兒島縣立商水船產學校學則 抄 (縣令).....二四一
- 一 鹿兒島縣立工業學校學則 抄 (縣令).....二四二
- 一 鹿兒島縣立實業補習學校學則 抄 (縣令).....二四二
- 一 市町村立小學校授業料ニ關スル件 抄 (勅令).....二四三
- 一 縣内轉學生ノ授業料徵收方ノ件 (内務部長通牒).....二四五
- 一 授業料及學資金償還金滯納處分ノ件 (地方局長通牒).....二四六
- 一 徵收處分囑託ニ關スル件 (縣令).....二四六

第三節 手数料 (縣立學校入學試驗手数料ニ關スル規定ハ前節ニ含ム)

- 一 高等學校高等科入學資格試驗規程施行細則 抄 (縣令).....二四七
- 一 小學校令施行細則 抄.....教員檢定手数料徵收方 (縣令).....二四七
- 一 小學校教員檢定手数料收入ノ件 (縣訓令).....二四七
- 一 縣立學校入學試驗手数料取扱方ノ件 (内務部長通牒).....二四八
- 一 穀物検査手数料規則 抄 (縣令).....二四八
- 一 穀物検査手数料領收證紙取扱手續 (縣訓令).....二四九
- 一 蠶種検査手数料徵收手續 (縣令).....二五〇
- 一 鹿兒島縣農事試驗場分拆規程 抄 (縣令).....二五二
- 一 鹿兒島縣工業試驗場手数料規則 (縣令).....二五三

- 一 鹿兒島縣商品陳列所規則 抄 (縣告示).....二五
- 一 衛生試驗規程 抄 (縣令).....二五
- 一 賣藥部外品免許其他手數料徵收ノ件 (縣令).....二五
- 一 屠畜検査手數料ノ件 (縣令).....二五
- 一 罰票及鑑札手數料徵收規則 (縣令).....二五
- 一 督促手數料徵收方縣金庫へ通知ニ關スル件 (內務部長通牒).....二五
- 一 縣稅外諸收入金督促手數料徵收細則 (縣令).....二五
- 一 鍼術灸術營業取締規則施行細則 抄 (縣令).....二六
- 一 鍼術灸術並按摩術營業取締規則同施行細則取扱手續 抄 (縣訓令).....二六
- 一 按摩術營業取締規則施行細則 抄 (縣令).....二六

第四節 使用料、貸下料其ノ他

- 一 道路占用料取扱手續 (縣訓令).....二六
- 一 鹿兒島縣港務所規程 抄 (廳達).....二六
- 一 鹿兒島港灣營造物使用料徵收規則 (縣令).....二六
- 一 鹿兒島港灣營造物使用料徵收手續 抄 (縣令).....二六
- 一 鹿兒島港灣營造物使用料取扱手續 抄 (廳達).....二六
- 一 鹿兒島港灣營造物使用料徵收方取扱ノ件 (縣告示).....二七
- 一 使用料徵收ニ關スル事項ヲ取扱フヘキ者ノ指定 抄 (縣告示).....二七
- 一 鹿兒島縣修船場使用料徵收規則 (縣令).....二七
- 一 鹿兒島縣修船場使用料徵收手續 抄 (縣令).....二七

- 一 鹿兒島縣立鹿兒島病院使用料徵收細則 (縣令).....二七
- 一 種畜場使用料徵收規則 (縣令).....二七
- 一 鹿兒島縣種畜場種苗配付規程 (縣令).....二七
- 一 種畜場種豚拂下規程 抄 (縣令).....二七
- 一 種畜場種禽種卵拂下規程 (縣令).....二七
- 一 種畜場種禽種卵拂下規程第四條ニ依ル拂下種禽及種卵ノ種類並代金 (縣告示).....二七
- 一 種畜貸付規則 抄 (縣令).....二七
- 一 官舎貸渡規程.....警察官舎 (縣訓令).....二八
- 一 請願巡查費徵收方法 (縣令).....二八
- 一 巡查懲罰例 (內務省達).....二八
- 一 巡查懲罰金計算ニ關スル件 (內務省通牒).....二八
- 一 監獄費ヨリ北海道地方費及府縣ニ償還スヘキ費額ノ件 (司法省令).....二八
- 一 監獄費ヨリ償還スヘキ費用請求様式 (縣訓令).....二八
- 一 監獄費ヨリ償還スヘキ費用報告書中種別欄ニ於ケル記載事項ノ件 (內務部長通牒).....二八
- 一 監獄費ヨリ償還ヲ受クヘキ拘禁及留置人費報告方ノ件 (內務部長通牒).....二八
- 一 縣立牧ノ原學校職員並家族食費辨償方ノ件 (指令).....二八
- 一 土木工事違約金控除收入手續 (內務部長通牒).....二八

第四章 支出

第一節 俸給、給料

- 一 縣費支辨俸給給料支給規程 (縣訓令).....二八

- 一 傭人給料支給規程 (縣訓令)..... 二八八
- 一 俸給給料日割計算方法 (縣訓令)..... 二八九
- 一 高等官官等俸給令 抄 (勅令)..... 二九〇
- 一 判任官俸給令 抄 (勅令)..... 二九〇
- 一 文官俸給支給細則 抄 (大藏省令)..... 二九〇
- 一 公立學校職員俸給令 抄 (勅令)..... 二九一
- 一 縣立學校職員ニシテ俸給ノ外兼務加率其他ヲ受クル者應召ノ場合補給方ノ件 (内務部長通牒)..... 二九二
- 一 公立學校職員病氣缺勤ノ場合ニ於ケル俸給支給方ノ件 (内務部長回答)..... 二九二
- 一 巡查給與令 (勅令)..... 二九三
- 一 巡查俸給規則 (内務省令)..... 二九四
- 一 巡查月俸支給日ノ件 (縣訓令)..... 二九五
- 一 警部補ノ俸給及給與ニ關スル件 抄 (勅令)..... 二九五
- 一 警部補及巡查精勤加俸給與規程 (縣訓令)..... 二九五
- 一 同一經濟内甲乙署間轉勤ニ係ル巡查俸給支給方ノ件 (内務部長申進)..... 二九八

第二節 手當、賄料、宿料

- 一 縣費支辨吏員住宅手當支給規程 (廳達)..... 二九九
- 一 警部補巡查特別手當支給規程 (縣訓令)..... 三〇〇
- 一 非番巡查勤務手當支給規程 (縣令)..... 三〇〇
- 一 僻阪地在勤者手當支給規程 (縣訓令)..... 三〇一
- 一 島嶼其他在勤手當支給細則 (内務省令)..... 三〇二

欠

MISSING

- 一 衆議院議員縣會議員選舉費整理手續 (縣訓令)..... 五三三
- 一 縣金庫收支科目別整理廢止ノ件 (內務部長通牒)..... 五三四
- 一 收支月計表ニ關スル縣金庫ヘノ令達 (知事令達)..... 五三四

第八章 國 費

第一節 出納官吏

- 一 出納官吏事務規程 抄 (大藏省令)..... 五三七
- 一 諸收入收納取扱規程 抄 (大藏省令)..... 五四六
- 一 諸收入收納取扱手續 (縣訓令)..... 五四六
- 一 恩給金額分担及國庫納金收入等取扱規則 抄 (勅令)..... 五五二
- 一 縣判任官公立學校圖書館職員神職國庫納金納付手續 (縣訓令)..... 五五二
- 一 恩給金額分担及國庫納金收入等事務取扱細則 抄 (大藏省令)..... 五五九
- 一 恩給法納金取扱方ニ關スル件 (大藏省主稅局長通牒)..... 五五九
- 一 保管金取扱規程 (大藏省令)..... 五六〇
- 一 警察官吏及人民拾得金收支手續 (縣訓令)..... 五六八
- 一 保管金規則 (法律)..... 五七三
- 一 預金部預金取扱規程 抄 (大藏省令)..... 五七三
- 一 保管金取扱手續 (縣訓令)..... 五七五
- 一 保管金受拂簿調製方ニ關スル件 (內務部長通牒)..... 五七五
- 一 出納官吏取扱ニ係ル保管金ニシテ日本銀行ヘ拂込前遺失者判明交付セシ場合ノ現金出納..... 五七六

簿記帳方ノ件 (内務部長通牒)..... 五七七

一 遺失物法ニ依リ取扱ノ物品犯罪證據品沒收品等ハ保管出納簿ニ依リ整理スヘキ件 (縣訓令) 五七七

一 隔地者拂保管金受戻等ニ關スル件 (内務部長通牒)..... 五八一

一 保管金支拂ノ爲振出シタル小切手ヲ受取人ニ於テ喪失セシ場合等ノ取扱方ニ關スル件 (内務大臣官房會計課長通牒)..... 五八一

一 支拂未済金歳入組入並納入後ノ償還請求方ノ件 (内務部長通牒)..... 五六三

一 官沒品處分手續 (縣訓令)..... 五六六

一 出納官吏及保管金取扱主任任命ノ件 (縣訓令)..... 五九一

一 出納官吏交替ノトキ事務引繼期日報告ノ件 (縣訓令)..... 五九一

一 收入官吏並藏人歳出外現金出納官吏交代ノ場合ニ於ケル締切期日ニ關スル件 (内務部長通牒) 五九二

一 出納官吏、物品會計官吏各其ノ證明規程ニ依リ調製提出スヘキ計算書證明取扱方心得 (縣訓令)..... 五九二

一 出納官吏ニ於テ調製スル計算書用紙ノ件 (達)..... 五九五

一 出納官吏検査内規 (縣訓令)..... 五九八

第二節 旅費其ノ他給與

一 内國旅費規則 (勅令)..... 六〇五

一 内務省所管旅費規則 (内務省訓令)..... 六〇九

一 國庫支辨旅費支給規則 (縣訓令)..... 六二四

一 警察官吏内國旅費規則 (内務省訓令)..... 六二二

一 内國旅費規則第二條ニ依リ鐵道賃、船賃、指定 (大藏省令)..... 六二五

一 警察官吏ニシテ一、二等ノ運賃ヲ支給スヘキ區間ヲ通シテ乗車シタル場合鐵道賃支給方 (山形縣照會)..... 六二六

一 國有鐵道旅客及荷物運送規則 抄 (鐵道省告示)..... 六二七

一 内國旅費規則別表備考解釋ニ關スル件 鐵道旅行中宿泊シタル場合ノ日當宿泊料支給額 (内務大臣官房會計課長回答)..... 六二九

一 旅費支給方疑義ノ件 同一地滞在日數通算方 (内務大臣官房會計課長通牒)..... 六三〇

一 旅費年度區分等ノ件 (同上)..... 六三〇

一 内國旅費規則ニ依リ家族移轉料ヲ支給スヘキ家族ノ範圍ニ關スル件 (同上)..... 六三一

一 内國旅費規則ニ依ル家族移轉料支給方ニ關スル件 (同上)..... 六三一

一 家族移轉料支給順位ニ關スル件 (愛知縣知事照會)..... 六三二

一 貴族院多額納稅者議員選舉立會人ニ對スル費用辨償中、車馬賃、日當、宿泊料減額ノ件 (縣令)..... 六三二

一 内務省所管國庫支辨庸人賄料ノ件 (縣訓令)..... 六三三

一 海港檢疫所備人宿直賄料支給規程 (縣訓令)..... 六三四

第三節 徵兵旅費

一 徵兵旅費繰替支辨ニ關スル件 (勅令)..... 六三五

一 徵兵旅費規則 (内務省令)..... 六三五

一 徵兵費取扱手續 (縣訓令)..... 六三七

一 廳内徵兵費取扱規程 (縣訓令)..... 六四四

一 徵兵旅費拂戻請求書之件 (内務部長通牒)..... 六四五

- 一 朝鮮、臺灣、關東州又ハ樺太ニ居住スル者ノ徴兵旅費ニ關スル件 (勅令)..... 六四九
- 一 朝鮮、臺灣、關東州又ハ樺太ニ居住スル者ノ徴兵旅費ニ關スル取扱方 (内務大臣官房會計課長通牒)..... 六四九
- 一 徴兵旅費ノ繰替拂ヲ受ケス歸郷シタル場合ニ於テハ地方廳ニ仕拂請求ヲ爲スヘキ件 (地方局會計課通牒)..... 六五〇
- 一 歸郷旅費ヲ請求スヘキ地方廳ノ件 (同上)..... 六五〇
- 一 徴兵旅費(検査)支給方ノ件 (熊本縣照會)..... 六五二
- 一 支那在住者ニシテ寄留地徴兵検査場へ往復シタル場合旅費支給應ノ件 (秋田縣照會)..... 六五二
- 一 徴兵旅費支給方ノ件 (和歌山縣照會)..... 六五二
- 一 入營旅費支給應ニ關スル件 (兵庫縣照會)..... 六五三
- 一 入營前原籍地へ復歸シタルトキ入營旅費支給方 (内務書記官通牒)..... 六五四
- 一 新兵ニシテ寄留地ヨリ直ニ入營スル場合ニ於ケル旅費支給方 (會計課、地方局通牒)..... 六五四
- 一 検査ヲ受クル爲本籍地ニ歸還セル者ノ旅費支給方 (官報)..... 六五四
- 一 寄留ヲ爲サス居住シ徴兵検査ノ爲メ本籍地へ歸郷シタル者ノ旅費支給方 (同上)..... 六五五
- 一 寄留地ヨリ原籍地ニ歸リ徴兵検査ヲ受クル者アルトキ取扱方 (會計課、地方局通牒)..... 六五五
- 一 本籍地市町村ニ於テ誤テ繰替支給シタル徴兵旅費拂戻方 (福島縣照會)..... 六五五

第一章
通規

○府 縣 制 (抄)

明治三十二年三月十六日法律第六十四號
大正十五年六月同第七十三號改正

第七十六條 府縣ニ府縣出納吏ヲ置キ官吏吏員ノ中ニ就キ府縣知事之ヲ命ス

第七十八條 (第二項)府縣知事ノ擔任スル事務ノ概目左ノ如シ

- 一 財産及營造物ヲ管理スル事但シ特ニ之カ管理者アルトキハ其ノ事務ヲ監督スル事
- 二 收入支出ヲ命令シ及會計ヲ監督スル事
- 三 證書及公文書類ヲ保管スル事
- 四 法律命令又ハ府縣會若ハ府縣參事會ノ議決ニ依リ使用料手数料府縣稅及夫役現品ヲ賦課徵收スル事

第八十條 府縣知事ハ府縣ノ行政ニ關シ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一部ヲ市町村吏員ニ補助執行セシメ若ハ委任スルコトヲ得

府縣知事ハ府縣ノ行政ニ關シ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一部ヲ府縣ノ官吏吏員ニ委任シ又ハ府縣吏員ニ臨時代理セシムルコトヲ得

第八十八條 官吏ノ府縣行政ニ關スル職務關係ハ此ノ法律中規定アルモノヲ除ク外國ノ行政ニ關スル其ノ職務關係ノ例ニ依ル

第八十九條 府縣出納吏ハ出納事務ヲ掌ル

第九十一條 委員ハ府縣知事ノ指揮監督ヲ承ク財産若ハ營造物ヲ管理シ其ノ他府縣行政事務ノ一部ヲ調査シ又ハ一時ノ委託ニ依リ事務ヲ處辨ス

第九十三條 有給府縣吏員ノ給料額並旅費額及其ノ支給方法ハ府縣知事之ヲ定ム

第九十四條 府縣會議員名譽職參事會員其ノ他名譽職員ハ職務ノ爲要スル費用ノ辨償ヲ受クルコトヲ得費用辨償額及其ノ支給方法ハ府縣會ノ議決ヲ經テ府縣知事之ヲ定ム

第九十五條 府縣有給吏員ノ退隱料退職給與金死亡給與金遺族扶助料及其ノ支給方法ハ前條第二項ノ例

ニ依リテ之ヲ定ム

第九十七條 給料旅費退還料退職給與金死亡給與金遺族扶助料費用辨償其ノ他諸給與ハ府縣ノ負擔トス
第九十九條 府縣ハ營造物若ハ公共ノ用ニ供シタル財産ノ使用ニ付使用料ヲ徵收シ又ハ特ニ一個人ノ爲
ニスル事務ニ付手動料ヲ徵收スルコトヲ得

第百條 本法中別ニ規定アルモノヲ除ク外使用料手動料ニ關スル細則ハ府縣會ノ議決ヲ經テ府縣知事之
ヲ定ム

第百十四條 詐偽其ノ他ノ不正ノ行爲ニ依リ使用料ノ徵收ヲ免レ又ハ府縣稅ヲ逋脱シタル者ニ付テハ府
縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ其ノ徵收ヲ免レ又ハ逋脱シタル金額ノ三倍ニ相當スル金額(其ノ金額五
圓未満ナルトキハ五圓)以下ノ過料ヲ科スル規定ヲ設クルコトヲ得

前項ニ定ムルモノヲ除ク外使用料、手動料及府縣稅ノ賦課徵收ニ關シテハ府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ
經テ五圓以下ノ過料ヲ科スル規定ヲ設クルコトヲ得財産又ハ營造物ノ使用ニ關シ亦同シ
過料ヲ科シ及之ヲ徵收スルハ府縣知事之ヲ掌ル其ノ處分ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ
得

第百十五條 府縣稅ノ賦課ヲ受ケタル者其賦課ニ付違法若ハ錯誤アリト認ムルトキハ徵稅令書又ハ徵稅
傳令書ノ交付後三箇月以内ニ府縣知事ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得
前二項ノ異議ノ申立アリタルトキハ府縣知事ハ七日以内ニ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ其ノ決定
ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

使用料及手動料ノ徵收並夫役及現品ノ賦課ニ關シテモ亦第一項及第三項ノ例ニ依ル
第百十六條 府縣稅、使用料、手動料、夫役又ハ現品ニ代フル金錢、過料其ノ他ノ府縣ノ收入ヲ定期内
ニ納メサル者アルトキハ期限ヲ指定シテ之ヲ督促スヘシ(第二項)
第二項ノ規定ニ依ル督促又ハ前項ノ規定ニ依ル命令ヲ受ケタル者其ノ指定ノ期限マテニ完納セザルト

キハ國稅滯納處分ノ例ニ依リ處分スヘシ(第四項)

第二項及第三項ニ規定スル府縣ノ徵收金ノ先取特權ノ順位ハ國ノ徵收金ニ次クモノトス(第五項)
府縣ノ收入金及支拂金ニ關スル時効ニ付テハ國ノ收入金及支拂金ノ例ニ依ル(第六項)

第百十八條 府縣知事ハ每會計年度歲入出豫算ヲ調製シ年度開始前府縣會ノ議決ヲ經ヘシ
府縣ノ會計年度ハ政府ノ會計年度ニ同シ

豫算ヲ府縣會ニ提出スルトキハ府縣知事ハ併セテ財産表ヲ提出スヘシ

第百十九條 府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ既定豫算ノ追加若ハ更正ヲ爲スコトヲ得

第百二十條 府縣費ヲ以テ支辨スル事件ニシテ數年ヲ期シテ施行スヘキモノ又ハ數年ヲ期シテ其ノ費用
ヲ支出スヘキモノハ府縣會ノ議決ヲ經テ其ノ年期間各年度ノ支出額ヲ定メ繼續費ト爲スコトヲ得

第百二十一條 豫算外ノ支出若ハ豫算超過ノ支出ニ充ツル爲豫備費ヲ設クヘシ但シ府縣會ノ否決シタル
費途ニ充ツルコトヲ得ス

特別會計ニハ豫備費ヲ設ケサルコトヲ得

第百二十二條 豫算ハ議決ヲ經タル後直ニ之ヲ內務大臣ニ報告シ並其ノ要領ヲ告示スヘシ

第百二十三條 府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ特別會計ヲ設クルコトヲ得

第百二十四條 決算ハ翌年ノ通常會ニ於テ之ヲ府縣會ニ報告スヘシ

決算ハ之ヲ內務大臣ニ報告シ並其ノ要領ヲ告示スヘシ

第百二十五條 豫算調製ノ式並費目流用其ノ他財務ニ關スル必要ナル規定ハ內務大臣之ヲ定ム

第百二十六條 府縣出納吏及府縣吏員ノ身元保証及賠償責任ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附 則

本法中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行シ其ノ他ノ規定ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ
定ム

○府縣制施行令 (抄)

大正十五年六月二十四日
勅令第三百號

第三章 府縣出納吏及府縣吏員ノ身元保證及賠償責任

第二十一條 府縣出納吏其ノ管掌ニ屬スル現金、證券其ノ他ノ財産ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ府縣知事ハ期間ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ但シ避クベカラザル事故ニ原因シタルトキ又ハ他ノ者ノ使用ニ供シタル場合ニ於テ合規ノ監督ヲ怠ラザリシトキハ府縣參事會ノ議決ヲ經テ其ノ賠償責任ヲ免除スベシ

第二十二條 府縣出納吏以外ノ吏員其ノ執務上必要ナル物品ノ交付ヲ受ケ故意又ハ怠慢ニ因リ之ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ府縣知事ハ期間ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ

第二十三條 前二條ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ府縣知事ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

前項ノ異議ノ申立アリタルトキハ府縣知事ハ七日以内ニ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ、府縣參事會ヘ其ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ三日以内ニ之ヲ決定スベシ

前項ノ決定ニ付テハ府縣知事ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

府縣制第三十八條及第二百二十八條ノ規定ハ本條ノ規定ノ適用ニ付之ヲ準用ス

第二十四條 賠償金ノ徵收ニ付テハ府縣制第十六條ノ例ニ依ル

第二十五條 府縣出納吏ニ對シ身元保證ヲ徵スルノ必要アリト認ムルトキハ府縣知事ハ其ノ種類、價格程度其ノ他必要ナル事項ヲ定ムヘシ

附 則

本令中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、其ノ他ノ規定ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

○府縣制施行規則 (抄)

大正十五年六月二十四日
內務省令第十八號

第二章 府縣ノ財務

第三十條 府縣稅其ノ他一切ノ收入ヲ歲入トシ一切ノ經費ヲ歲出トシ歲入歲出ハ豫算ニ編入スベシ

第三十一條 各年度ニ於テ決定シタル歲入ヲ以テ他ノ年度ニ屬スベキ歲出ニ充ツルコトヲ得ズ

第三十二條 歲入ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

一 納期ノ一定シタル收入ハ其ノ納期末日ノ屬スル年度

二 定期ニ賦課スルコトヲ得サルガ爲持ニ納期ヲ定メタル收入、又ハ隨時ノ收入ニシテ徵稅令書、賦課令書又ハ納額告知書ヲ發スルモノハ令書又ハ告知書ヲ發シタル日ノ屬スル年度

三 隨時ノ收入ニシテ徵稅令書、賦課令書又ハ納額告知書ヲ發セザルモノハ領收ヲ爲シタル日ノ屬スル年度但シ府縣債、補助金、寄附金、償還金其ノ他之ニ類スル收入ニシテ其ノ收入ヲ豫算シタル年度ノ出納閉鎖前ニ領收シタルモノハ其ノ豫算ノ屬スル年度

第三十三條 歲出ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

一 費用辨償、給料、旅費、退隱料、退職給與金、死亡給與金、遺族扶助料、其ノ他ノ給與、傭人料ノ類ハ其ノ支給スベキ事實ノ生シタル時ノ屬スル年度但シ別ニ定マリタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度

二 通信運搬費、土木建築費其ノ他物件ノ購入代價ノ類ハ契約ヲ爲シタル時ノ屬スル年度但シ契約ニ依リ定メタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度

三 府縣債ノ元利金ニシテ支拂期日ノ定アルモノハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度

四 補助金、寄附金、負擔金ノ類ハ其ノ支拂ヲ豫算シタル年度

五 缺損補填ハ其ノ補填ノ決定ヲ爲シタル日ノ屬スル年度

六 前各號ニ掲グルモノヲ除ク外ハ總テ支拂命令ヲ發シタル日ノ屬スル年度

第三十四條 各年度ニ於テ歲計ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ歲入ニ編入スヘシ

第三十五條 府縣稅ハ徵稅令書、徵稅傳令書ニ依リ夫役現品ハ賦課令書ニ依リ負擔金、使用料、手数料
過料、過怠金及物件ノ賃貸料ノ類ハ納額告知書ニ依リ之ヲ徵收シ其ノ他ノ收入ハ納付書ニ依リ收入ス
ベシ但シ府縣制施行令第三十三條第三項又ハ第三十九條ノ規定ニ依リ徵收スル府縣稅及急迫ノ場合ニ
賦課スル夫役並ニ納額告知書又ハ納付書ニ依リ難キモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第三十六條 支出ハ債主ニ對スルニ非ザレバ之ヲ爲スコトヲ得ズ

第三十七條 左ノ經費ニ付テハ府縣ノ官吏吏員ヲシテ現金支拂ヲ爲サシムル爲其ノ資金ヲ當該官吏吏員
ニ前渡スルコトヲ得

一 府縣債ノ元利支拂

二 外國ニ於テ物品ヲ購入スル爲必要ナル經費

三 遠隔ノ地又ハ交通不便ノ地ニ於テ支拂ヲ爲ス經費

特別ノ必要アルトキハ前項ノ資金前渡ハ府縣ノ官吏吏員以外ノ者ニ之ヲ爲スコトヲ得

第三十八條 旅費及訴訟費用ニ付テハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第三十九條 前二條ニ掲グルモノノ外必要アルトキハ府縣參事會ノ議決ヲ經テ資金前渡又ハ概算拂ヲ爲
スコトヲ得

第四十條 前金支拂ニ非ザレバ購入又ハ借入ノ契約ヲ爲シ難キモノニ付テハ前金拂ヲ爲スコトヲ得

第四十一條 歳入ノ誤納過納ト爲リタル金額ノ拂戻ハ各之ヲ收入シタル歳入ヨリ支拂フベシ

歳出ノ誤拂過渡ト爲リタル金額、資金前渡、概算拂、前金拂及繰替拂ノ返納ハ各之ヲ支拂ヒタル經費
ノ定額ニ戻入スベシ

第四十二條 出納閉鎖後ノ收入支出ハ之ヲ現年度ノ歳入歳出ト爲スベシ前條ノ拂戻金戻入金ノ出納閉鎖
後ニ係ルモノ亦同シ

第四十三條 繼續費ハ毎年度ノ支拂殘額ヲ繼續年度ノ終リ迄遞次繰越使用スルコトヲ得

第四十四條 歳入歳出豫算ハ之ヲ經常臨時ノ二部ニ別チ且各部ヲ款項ニ區分スベシ

第四十五條 歳入歳出豫算ニハ各項ヲ各目ニ區分シ其ノ豫算ノ基ク所ヲ詳記シタル豫算說明ヲ附スベシ

第四十六條 特別會計ニ屬スル歳入歳出ハ別ニ其ノ豫算ヲ調製スベシ

第四十七條 府縣歳入歳出豫算ハ別記府縣歳入歳出豫算様式ノ一ニ依リ之ヲ調製スベシ

府縣制第四百十條ノ府縣ニ於テハ府縣歳入歳出豫算様式ノ一ニ依リ之ヲ調製スベシ
部又ハ郡部限リノ豫算ハ別記府縣歳入歳出豫算様式ノ三ニ依リ之ヲ調製スベシ

第四十八條 繼續費ノ年期及支出方法ハ別記繼續費ノ年期及支出方法様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第四十九條 豫算ハ會計年度經過後ニ於テ更正又ハ追加ヲ爲スコトヲ得ズ

第五十條 豫算ニ定メタル各款ノ金額ハ彼此流用スルコトヲ得ズ

豫算各項ノ金額ハ府縣參事會ノ議決ヲ經テ之ヲ流用スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ

第五十一條 府縣ノ收入支出ニシテ命令ヲ發スルヲ要スルモノハ府縣知事又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏
吏員其ノ他ノ職員ニ於テ之ヲ發ス

第五十二條 府縣ノ出納ハ翌年度五月三十一日ヲ以テ閉鎖ス

第五十三條 府縣ノ出納ニ關スル事項ハ會計年度經過後三月以内ニ之ヲ完整スベシ

第五十四條 決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リ之ヲ調製シ豫算ニ對スル過不足ノ説明ヲ附スベシ

第五十五條 會計年度經過後ニ至リ歳入ヲ以テ歳出ニ充ツルニ足ラザルトキハ翌年度ノ歳入ヲ繰上ケ之
ニ充用スルコトヲ得

第五十六條 府縣出納吏ノ保管ニ屬スル現金及帳簿ハ府縣知事ニ於テ検査員ヲ命ジ少クトモ毎年度一回
之ヲ検査セシムベシ

府縣出納吏ニ異動アリタルトキハ府縣知事ハ検査員ヲシテ現金及帳簿ヲ検査セシムベシ
第五十七條 府縣ニ屬スル現金ノ出納及保管ノ爲府縣金庫ヲ置ク

第五十八條 府縣金庫ハ府縣本金庫府縣支金庫トス

府縣本金庫ハ府縣廳所在地ニ之ヲ置キ府縣支金庫ハ府縣知事ニ於テ必要ト認ムル地ニ之ヲ置ク
府縣本金庫ハ府縣支金庫金ヲ總轄ス

第五十九條 金庫事務ノ取扱ヲ爲サシムベキ銀行ハ府縣知事之ヲ定ム

金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ府縣知事ノ許可ヲ得其ノ責任ヲ以テ他ノ銀行又ハ其ノ他ノ者ヲシテ金庫事務ノ一部ヲ取扱ハシムルコトヲ得

第六十條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ現金ノ出納保管ニ付府縣ニ對シ責任ヲ有ス

第六十一條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依リ擔保ヲ提出スベシ

第六十二條 府縣知事ハ豫算ニ屬スル現金ヲ支出ニ妨ゲナキ限度ニ於テ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ニ運用ヲ許スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依リ利子ヲ府縣ニ納付スベシ

第六十三條 府縣知事ハ府縣金庫ヲ監督シ検査員ヲシテ定期及臨時ニ現金帳簿ヲ検査セシメ又必要アリト認ムルトキハ隨機ノ處分ヲ爲スコトヲ得

第六十四條 本章ニ規定スルモノノ外必要ナル規定ハ府縣知事之ヲ定ム

附 則

本令中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行シ其ノ他ノ規定ハ大正十六年度分ヨリ之ヲ施行ス

○鹿兒島縣會計規則

明治四十年三月二十一日縣令第二十一號
大正十五年七月九日同第四十四號改正

第一章 總 則

第一條 縣ノ經濟ニ屬スル會計ハ法律命令ニ規定アルモノノ外總テ本則ノ定ムル所ニ據ル

第二條 收入及仕拂命令ハ知事ニ於テ發スルモノノ外支廳長縣立學校長、種畜場長、縣立病院長(洲崎病院ヲ除ク)及縣金庫所在地ノ警察署長ニ委任ス大島郡所在警察署、糖業講習所、縣立病院ノ收入及仕拂命令ハ之ヲ大島支廳長ニ委任ス

第三條 歳入ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ據ル

一、納期ノ一定シタル收入ハ其ノ納期末日ノ屬スル年度

二、隨時ノ收入ニシテ收入命令ヲ發スルモノハ其ノ命令ヲ發シタル日ノ屬スル年度

三、隨時ノ收入ニシテ收入命令ヲ發セサルモノハ領收ヲ爲シタル日ノ屬スル年度

四、國庫交付金、寄附金、請願調査費納付金、借入金ノ類ハ其ノ豫定シタル年度

第四條 歳出ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ據ル

一 縣債ノ元利、退隱料、扶助料ノ類ハ其ノ仕拂期日ノ屬スル年度

二 俸給、手當、旅費、傭人料、手數料、補助費、市町村交付金ノ類ハ其ノ仕拂フヘキ事實ノ生シタル日ノ屬スル年度但シ補助費及市町村交付金ノ如キ決算ニ依リ請求スルモノハ其ノ請求ヲ受ケタル年度ノ所屬ト爲スコトヲ得

三 一時給與金、扶助金、行旅病人死亡人諸費、飲損補填、過誤納拂戻金ノ類ハ其ノ仕拂又ハ補填ノ決定シタル日ノ屬スル年度

四 土工營繕費、製造費、物件ノ購入代價借料及運搬費ノ類ハ契約ヲ爲シタル日ノ屬スル年度但シ年度開始前準備ノ爲メ契約ヲ爲ササルヲ得サルノ必要アルモノ及契約履行ノ數年度ニ涉ルモノハ契約ニ依リ定メタル仕拂期日ノ屬スル年度

五 前各號ノ類別ニ入ラサルモノハ總テ仕拂命令發行日又ハ仕拂ヲ爲ス日ノ屬スル年度

第五條 當該年度ノ事業ハ其ノ年度内ニ於テ之ヲ完成スヘシ若シ避クヘカラサル事故ノ爲事業遲延シ年度内ニ完成シ能ハサルトキハ其ノ理由書及計算書ヲ作り知事ニ稟請スヘシ

第六條 各麻ニ於ケル收支出納ハ翌年度四月限リトス但シ知事ニ於テ必要ト認メタル場合ハ此限リニ在ラス

第七條 本則ニ於テ各麻ト稱スルハ支廳、警察署、縣立學校、縣立圖書館、實業補習學校教員養成所、測候所、農事試驗場、水産試驗場、商品陳列所、種畜場、同分場、糖業講習所、穀物検査所、蠶業取締所、蠶業試驗場、同支場、工業試驗場、物産販賣斡旋所、縣立病院、港務所ヲ云フ

第二章 豫算

第八條 歳入歳出ノ豫算調理順序及科目區分ハ別ニ定ムル所ニ據ル

第九條 豫算決定シタルトキハ之ヲ各麻長ニ傳達ス其ノ増減變更アリタルトキ亦同シ

第十條 豫算中各項目又ハ節以上ノ金額ヲ流用シ若ハ豫備費ノ支出ヲ要スルトキハ其ノ事由ヲ具シ知事ニ稟請スヘシ但シ細節ノ流用ト雖トモ特ニ命令アル場合ハ仍本文ニ據ル

第三章 收入

第十一條 縣稅及賦金其ノ他別ニ規定アルモノノ外縣ノ諸收入ハ收入命令者ニ於テ納人ニ對シ納入告知書ヲ發シ縣金庫ニ納付セシメ又ハ縣出納吏ヲシテ收納セシムヘシ但シ縣出納吏ヲシテ收納セシムル場合ハ納入告知書ノ發付ヲ要セス

第十二條 滯納處分ニ依ル收入及有價證券、預金ノ利子保育料、入學受驗料、玩器料、教員檢定手数料鑑札再度手数料、港灣使用料、病院收入其ノ他特ニ認可ヲ經タルモノハ縣出納吏ヲシテ直接收入セシムルコトヲ得

第十三條 納入告知書ニハ納人ノ住所氏名納金額事項年度番號及納期日縣金庫名其ノ他必要ノ事項ヲ記載スヘシ

第十四條 納入告知書ヲ受ケタルモノハ其ノ告知書ニ現金又ハ爲替證書ヲ添ヘ指定ノ縣金庫ニ納付スヘシ若シ督促狀ヲ受ケタルモノナルトキハ督促手数料ヲ併セテ納付スヘシ但シ督促狀ハ告知書ニ添付スルヲ要ス

ルヲ要ス

第十五條 納人ニ於テ納入告知書ヲ汚損又ハ亡失シタルトキハ收入命令者ニ告知書ノ再發付ヲ請求スルコトヲ得

第十六條 收入金ヲ期限内ニ納付セサル者アルトキハ更ニ五日ノ期間ヲ指定シテ督促シ仍完納セサルトキハ相當ノ手續ヲ爲スヘシ

第十七條 縣金庫又ハ縣出納吏ニ於テ現金ヲ領收シタルトキハ直ニ領收證ヲ納人ニ交付スヘシ其ノ領收金ニシテ督促手数料アルトキハ該金額及督促手数料ノ文字ヲ納入告知書金員ノ傍ニ記入スルヲ要ス但シ第十二條ノ收入金ニシテ特ニ納人ノ請求ナキトキハ領收證ヲ發セサルコトヲ得

第十八條 縣出納吏ニ於テ收納シタル金額ハ納付書ヲ以テ縣金庫ニ拂込ミ其ノ領收證書ヲ收入報告書ニ添ヘ收入命令者ニ提出スヘシ

第十九條 過誤納金ノ拂戻ハ支出ニ關スル規定ヲ準用ス

過年度ニ屬スル過誤納金ノ拂戻ハ其ノ金額事由ヲ詳記シ知事ニ稟請スヘシ

第四章 支出

第二十條 經費ハ豫算ニ定メタル目的ノ外ニ之ヲ使用スルコトヲ得ス

第二十一條 過年度ニ屬スル經費ノ支出ヲ要スルモノアルトキハ其ノ金額事由ヲ詳記シ知事ニ稟請スヘシ

第二十二條 支出ヲ爲サントスルトキハ仕拂命令者ニ於テ縣金庫ニ對シ仕拂命令ヲ發スヘシ

仕拂命令ハ縣ニ對シ正當ナル債主ノ爲メニスルニ非サレハ之ヲ發スルコトヲ得ス

第二十三條 左ニ掲タル經費ハ現金ノ仕拂ヲ爲サシムル爲縣出納吏ニ現金前渡ノ仕拂命令ヲ發スルコトヲ得

- 一 縣債ノ元利拂
- 二 縣金庫ノ設ケナク又ハ其ノ派出セラル地ノ各庫經費
- 三 官吏々員職員ノ出張先ニ於テ仕拂フ經費
- 四 罹災救助費

縣債ノ元利拂ハ縣金庫ノ事務ヲ取扱フ銀行ニ現金前渡ヲ爲スコトヲ得

第二十四條 左ニ掲クル經費ハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

- 一 旅 費
- 二 縣會議員、縣參事會員委員ノ費用辨償額
- 三 補助 費
- 四 機 密 費

前各號ノ外概算拂ヲ必要トスルトキハ知事特ニ許可スルコトアルヘシ

第二十五條 左ニ掲クル經費ハ前金拂ヲ爲スコトヲ得

- 一 官報其他前金ヲ要スル新聞圖書代
- 二 訴訟 費
- 三 保 險 料
- 四 派遣留學生ノ學資諸給與
- 五 旅行手當ノ類ニシテ金額ヲ限リ支給シ精算ヲ要セサルモノ
- 六 前各號ノ外前金拂ヲ要スル諸費

第二十六條 歳替拂ヲ必要トスルトキハ知事特ニ許可スルコトアルヘシ

第二十七條 仕拂命令ニハ債主ノ氏名金額年度番號支出科目有効期限及金庫名其ノ他必要ノ事項ヲ記載スヘシ其ノ支出科目ノ同一ナルモノニシテ數人ノ債主アルトキハ送金ヲ要スルモノニ限リ集合仕拂命

令ヲ發スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ別ニ各債主ノ金額氏名表ヲ添付スルヘシ

第二十八條 仕拂命令ハ目又ハ節毎ニ之ヲ發スヘシ但シ現金前渡ニ對スル仕拂命令ハ欸又ハ項毎ニ之ヲ發スルコトヲ得

第二十九條 仕拂命令ハ之ヲ受取人ニ交付シ同時ニ其ノ領收證ヲ發スヘシ但シ送金ヲ要スル仕拂命令及集合仕拂命令ハ其ノ仕拂命令ヲ縣金庫ニ送付シ同時ニ仕拂通知書ヲ受取人ニ送付スヘシ
仕拂命令ヲ受取人ニ交付セントスルトキハ前以テ案内仕拂命令ヲ縣金庫ニ送付スヘシ
第二十九條ノ二 縣廳ニ於テ仕拂ヲ爲スモノニ限リ第二十七條第二十八條及第二十九條ノ規定ニ據ラキルコトヲ得

第三十條 仕拂命令案内仕拂命令及仕拂通知書ノ金額ハ改竄塗抹其ノ他變更スルコトヲ得ス

第三十一條 仕拂命令ハ翌年度五月三十一日ヲ經過スルトキハ其ノ效力ヲ失フ

第三十二條 仕拂命令ヲ汚損シ若ハ其ノ有効期限ヲ過キタルトキハ該命令ヲ添ヘ仕拂命令者ニ再發行ヲ請求スルコトヲ得仕拂通知書ヲ汚損若ハ亡失シタル場合亦同シ

仕拂命令ヲ亡失シタルトキハ金銀番號仕拂命令者氏名受取人住所氏名事由ヲ記載シ仕拂ヲ受クヘキ縣金庫ニ届出ツヘシ

第三十三條 縣金庫ニ於テ前條第二項ノ届書ヲ受ケタルトキ既ニ仕拂済ナルトキハ其ノ旨ヲ届出人ニ告ケ之ヲ返付シ仕拂未済ナルトキハ直ニ仕拂命令者ニ之ヲ送付スヘシ

仕拂命令者ニ於テ前項届書ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ正當ナリト認メタルトキハ其ノ旨ヲ届書ニ記入シ署名捺印シテ縣金庫ニ還付スヘシ

縣金庫ニ於テ仕拂命令者ヨリ前項届書ノ還付ヲ受ケタルトキハ債主ニ通知シテ仕拂ヲ爲スヘシ

第三十四條 左ノ場合ニ於テハ縣金庫ハ事由ヲ仕拂命令持參人ニ告ケ仕拂ヲ拒ムヘシ
一 案内仕拂命令ノ到達セサルトキ

- 二 仕拂命令ト案内仕拂命令ト符合セス又ハ汚損シ照合シ難キトキ
 - 三 仕拂命令ノ有効期限ヲ過キタルモノナルトキ
 - 四 正當ノ仕拂命令ト認め難キトキ
- 前項第四號ノ場合ニ於テハ縣金庫ハ直ニ其ノ旨ヲ仕拂命令者ニ通知スヘシ
- 第三十五條 第四十條ノ寄託金ハ引出切符ヲ以テスルノ外仕拂ヲ爲スコトヲ得ス
- 前項ノ引出切符ニ對シテハ仕拂命令ニ關スル規定ヲ準用ス但シ送金ニ關スル規定ハ之ヲ適用セス
- 第三十六條 縣出納吏ノ現金仕拂ニ關シテハ第二十二條第二項第二十五條第一項ノ規定ヲ準用ス但シ送金ニ關シテハ適當ノ方法ヲ以テ債主ニ之ヲ送付シ受領證ヲ徴スヘシ
- 第三十七條 返納金ニシテ經費ニ戻入ヲ要スルモノハ仕拂命令者ニ於テ返納告知書ヲ發シ指定ノ縣金庫ニ納入セシムヘシ但シ縣出納吏ニ於テ返納金ヲ受領スル場合ハ返納告知書ノ發付ヲ要セス本人ノ返納書ヲ以テスヘシ
- 返納告知書ヲ亡失シ又ハ汚損シタルトキハ第十五條ノ例ニ依ル

第五章 縣出納吏

- 第三十八條 左ノ官吏職員ヲ以テ常時縣出納吏ニ充ツ
- 一 縣廳內務部會計課長
 - 二 支廳財務主任
 - 三 (削 除)
 - 四 縣立學校、縣立圖書館、實業補習學校教員養成所、農事試驗場、水產試驗場、商品陳列所、種畜場、同分場、糖業講習所、穀物検査所、蠶業取締所、蠶業試驗場、同支場、工業試驗場、物産販賣幹旋所、縣立病院(鹿兒島病院ヲ除ク)ノ會計主務上席書記
 - 五 (削 除)

六 縣立鹿兒島病院庶務部長

七 港務所長

八 縣金庫ノ設クナキ地ノ警察署、縣金庫所在地ノ警察署次席者

前項ノ外縣出納吏ヲ置クノ必要アルトキハ其ノ時々之ヲ命ス

第三十九條 縣出納吏ハ左ノ現金證券ノ出納保管ヲ掌ル

- 一 歳入ノ現金
- 二 歳出ノ現金前渡金
- 三 歳入歳出外ノ現金證券

第四十條 縣金庫所在地ニ在ル縣出納吏ハ其ノ保管ニ屬スル現金ヲ其地ノ縣金庫ニ寄託シ保管證ヲ徴スヘシ但シ入札保証金ノ類ニシテ寄託ノ暇ナキモノハ此ノ限ニ在ラス

第四十一條 縣金庫所在地外ニ在ル縣出納吏ハ自己ノ責任ヲ以テ其ノ保管ニ屬スル現金ヲ確實ナル銀行又ハ其ノ他ニ預託スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ預リ證ヲ徴スヘシ

第四十二條 縣出納吏ノ保管ニ屬スル公金ハ私金ト混交スルコトヲ得ス

第四十三條 縣出納吏其ノ保管ニ屬スル現金又ハ證券ヲ亡失シタルトキハ其ノ實況及現金若クハ證券ノ種類額面金額番號等ヲ即時知事ニ報告スヘシ

第四十四條 縣出納吏交替シタルトキハ引繼書ヲ作り其ノ取扱事務及保管ノ現金證券ヲ後任者ニ引繼クヘシ

第四十五條 縣出納吏死亡其ノ他ノ事故ニ依リ自ラ引繼ヲ爲ス能ハサルトキハ知事又ハ當該廳長他ノ官吏職員ニ命シテ前條ノ手續ヲ爲サシムヘシ

第六章 縣金庫

第四十六條 縣本金庫ノ外知事ニ於テ必要ト認めル地ニ縣支金庫ヲ置ク其ノ位置名稱ハ別ニ之レヲ定ム

第四十七條 縣金庫ノ開庫時間ハ各廳解ニ於ケル執務時間内退出時限ノ一時間前迄トス但シ臨時至急ヲ要シ特ニ當該廳解ヨリ命令アルトキハ此ノ限ニ在ラス

第七章 工事及物件ノ賣買貸借運搬勞務供給

第四十八條 工事及工事ニ要スル物件ノ買入借入ニ關シテハ別ニ定ムル所ニ據ル

第四十九條 物件ノ賣買貸借運搬又ハ勞務供給ハ總テ競争入札ニ付スヘシ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ隨意契約ニ依ルコトヲ得

- 一 一人又ハ一會社等ノ専有スル物件ヲ買入レ又ハ借入ルルトキ
- 二 特種ノ技術者ニアラサレハ製造シ得ヘカラサル物件ヲ買入ルルトキ
- 三 特種ノ物質又ハ特別使用ノ目的アルニ依リ競争入札ニ付シ難キトキ
- 四 土地建物ノ借入レ又ハ借入ヲ爲スニ當リ其ノ位置又ハ構造ニ限リアルトキ
- 五 試験ノ爲製造ヲ命シ又ハ物件ヲ買入レ借入ルルトキ
- 六 慈善ノ目的ヲ以テ設立セル教育所等ノ生産若クハ製造物品ヲ直接ニ買入レ又ハ借入ルルトキ
- 七 直接公用ニ供シ又ハ公共ノ利益若ハ慈善ノ用ニ供スル爲メ物件ヲ貸渡シ又ハ賣拂フトキ
- 八 官廳又ハ公共團體ト物件ノ賣買貸借ヲ爲ストキ
- 九 緣故ニ依リ物件ヲ賣拂貸渡ストキ
- 十 臨時急施ヲ要シ競争入札ニ付スルノ暇ナキトキ
- 十一 有價證券ヲ賣買スルトキ
- 十二 勞力ノ供給及物品ノ運搬ヲ爲サシムルトキ
- 十三 百圓ヲ超ヘサル物件ヲ買入レ又ハ一ヶ月料金貳拾圓ヲ超ヘサル物件ヲ借入ルルトキ
- 十四 貳拾圓ヲ超ヘサル物件ヲ賣拂ヒ又ハ一ヶ月料金貳拾圓ヲ超ヘサル物件ヲ貸渡ストキ
- 十五 競争入札ニ付スルモ入札者ナキトキ又ハ再度入札ニ付スルモ落札者ナキトキ

第五十條 物件ノ性質ニ依リ必要アルトキハ競争者ノ資格ヲ制限スルコトアルヘシ

第五十一條 競争入札ハ其ノ當日ヨリ擲ナクトモ五日以前ニ縣公報又ハ新聞紙其ノ他ノ方法ヲ以テ入札ニ關スル事項ヲ公示スルモノトス

第五十二條 隨意契約ハ營業者貳名以上ヨリ見積書ヲ徴シ之ヲ決定スルモノトス但シ第四十九條第一號乃至第九號ノ場合ハ二名以上タルヲ要セス

第五十三條 入札ヲ執行スルトキハ其ノ金額ヲ豫定シ之ヲ封書トシ入札箱ニ差入レ置クモノトス

第五十四條 入札ニ加ハラントシ又ハ契約ヲ締結セントスルモノハ左ノ保證金ヲ納ムヘシ但シ隨意契約ノ場合ハ保證金ヲ免除スルコトアルヘシ

- 一 入札保證金ハ各自見積金高百分ノ五以上
- 二 契約保證金ハ契約金高ノ百分ノ十以上

第五十五條 保證金ハ現金ヲ以テスヘシ但シ無記名國債證券本縣債券及政府ノ監視ヲ受クル株式會社ノ債券ヲ以テ代用スルコトヲ得其ノ價格ハ本縣債券ヲ除クノ外額面金額ノ二割減トス

第五十六條 競争入札ニ加ハラントスル者ハ物件ノ種類品質數量入札書式等ニ關スル書類及實地現物點覽ノ上入札書ヲ公示ノ日時間内ニ差出ヌヘシ

第五十七條 入札書ハ左ノ各號ニ依リ郵便ニテ差出スコトヲ得此ノ場合ハ特ニ公示ス

- 一 入札書ハ封書ニ第何號公告ノ入札書在中ノ文字ヲ記入シ書留郵便ニテ差出スモノトス
- 二 入札保證金ハ爲替證書ヲ以テ入札書ト同時ニ送付スルモノトス

第五十八條 他人ヲ以テ入札ニ關スル行爲ヲ爲ストキハ委任狀ヲ差出スヘシ
入札人ハ他ノ入札人ヲ代理スルコトヲ得ス

代理人ハ二名以上ノ入札人ヲ代理スルコトヲ得ス

第五十九條 入札書ハ違算誤記見込違其ノ他如何ナル理由アルモ書換又ハ下戻ヲ許サス
第六十條 開札ハ指定ノ日時場所ニ於テ之ヲ行ヒ其ノ金額氏名ヲ朗讀ス
入札人若ハ代理人ハ必ス開札ノ場所ニ立會フヘシ但シ郵便ヲ以テ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第六十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル入札ハ無効トス
一 入札書記載ノ金額氏名其ノ他入札ノ要件ヲ認識シ難キモノ
二 入札書記載ノ金額ヲ加除更正シタル個所又ハ姓名ノ下ニ捺印ナキモノ
三 入札保證金ヲ納メヌ又ハ不足スルモノ
四 一人ニテ同一事項ニ二通以上ノ入札ヲ爲シタルモノ
五 入札者ノ資格ヲ制限シタル場合ニ於ケル無資格者ノ爲シタルモノ
六 開札ニ立會ヲ要スル場合ニ於テ立會ハサル入札人若ハ代理人ノ爲シタルモノ
七 聯合其他不正行爲アリタリト認めタルモノ
八 郵便入札ノ場合ニ於テ第五十七條第一號ニ違背シタルモノ

第六十二條 入札ノ效力ハ縣之ヲ決定ス入札人ニハ之ニ對シ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

第六十三條 入札ハ物件ノ買入レ借入運搬及勞務ノ供給ニ在リテハ豫定金額以内ノ最低額其ノ賣拂貸渡
ニ在リテハ豫定金額以上ノ最高額ヲ以テ落札人ト定ム若シ其ノ場ニ於テ入札ノ取消ヲ申出タルトキハ
順次低額又ハ高額ノモノヲ以テ落札者トスルコトアルヘシ
入札ニ關シ聯合其ノ他不正ノ行爲在リト認めタルトキハ入札ノ全部ヲ取消スコトアルヘシ

第六十四條 落札トナルヘキ同額ノ入札人二名以上アルトキハ其ノ入札者ヲシテ決定入札ヲ爲サシメ仍
同額ナルトキハ抽籤ヲ以テ落札人ヲ定ム此ノ場合ニ於ケル決定入札ノ金額ハ物件ノ買入レ借入レ運搬
勞務ノ供給ニ在リテハ前入札金額以下其ノ賣拂貸渡ニ在リテハ前入札金額以上タルヲ要ス

第六十五條 落札トナルヘキ入札ナキトキハ場合ニ依リ更ニ時間ヲ限リ再入札セシムルコトアルヘシ

第六十六條 落札人ハ落札決定ノ當日ヨリ五日以内ニ契約ヲ締結スヘシ若シ其ノ期限内ニ契約ヲ締結セ
サルトキハ落札ハ之ヲ無効トス

第六十七條 契約書ニハ其ノ契約スヘキ必要ノ事項ヲ記載スルモノトス
隨意契約又ハ百圓ヲ超ヘサル契約ニハ受書ヲ以テ契約書ニ代フルコトヲ得
拾圓未満ノモノニアリテハ契約書ヲ省畧スルコトヲ得

第六十八條 入札保證金ハ入札終了ノ後之ヲ還付シ落札人ニハ契約保證金納入ノ後還付スルモノトス但
シ落札者ノ入札保證金ハ契約保證金ニ差繼轉納スルコトヲ得

第六十九條 落札人死亡シタルトキハ其ノ相續者ヲシテ繼承セシムルコトヲ得

第七十條 契約保證金ハ契約ノ義務ヲ終ヘタル後之ヲ還付ス

第七十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ其ノ入札保證金ハ縣ノ所得トス
一 第六十一條第三號乃至第八號ニ依リ入札ノ無効トナリタルトキ
二 第六十四條ノ場合ニ於ケル決定入札金額ノ制限ニ依ラス又ハ決定入札若ハ抽籤ヲ辭シタルトキ
三 入札人入札ヲ取消シ又ハ落札人契約締結ヲ爲ササルトキ

第七十二條 契約存續期間中ニ生シタル損失ハ原因ノ如何ニ拘ハラズ總テ相手方ノ負担トシ縣ハ其ノ責
ニ任セサルモノトス

第七十三條 代金又ハ料金ハ契約履行後ニアラサレハ仕拂ヲ爲スコトヲ得ス若シ契約ノ一部履行ニ對シ
仕拂ヲ受ケントスル者アルトキハ履行部分ニ相當スル金額ノ五分ノ四ヲ超ヘサル金額ヲ仕拂フコトヲ
得但シ仕拂金ハ通シテ三回ヲ超ユルコトヲ得ス

第七十四條 物件ノ賣却代ハ物件引渡前納付セシムルモノトス

第七十五條 天災若ハ防制スヘカラサル原因ニヨリ期限内ニ其ノ義務ヲ終了シ能ハサルトキハ事實ヲ證

明シ相當ノ延期ヲ出願スルコトヲ得縣ニ於テ其ノ事實ヲ相當ト認メタルトキハ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第七十六條 許可ヲ得スシテ義務履行期限ヲ經過シタルトキハ其ノ經過日數ニ應シ一日ニ付契約金高千分ノ二ニ相當スル違約金ヲ徵收ス若シ納入ヲ怠リタルトキハ契約保證金又ハ仕拂フヘキ金額ヨリ控除ス但シ經過日數三十日ニ及フモ仍契約義務ヲ終了セサルトキハ解約スルコトアルヘシ

第七十七條 縣ハ都合ニ依リ契約ノ全部又ハ幾部ヲ停止シ若ハ契約ヲ解除スルコトヲ得其ノ契約解除ノ場合ニ於テハ契約保證金ハ還付ス但シ既済又ハ既納部分ニ對シテハ其ノ料金又ハ代金ヲ仕拂フモノトス

前項ノ處分ニ對シ相手方ハ異議ヲ申立ツルコトヲ得且之ニ基因シ損害アルモ縣ニ對シ補償ヲ求ムルコトヲ得ス

第七十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ契約ヲ解除シ契約保證金ハ縣ノ所得トス

- 一 故意又ハ怠慢ニ依リ期限内ニ義務ヲ了スル見込ナシト認ムルトキ
- 二 契約締結後契約ヲ辭シタルトキ
- 三 契約締結後其ノ人札ニ關シ聯合其ノ他不正ノ行爲アリタルコトヲ發見シタルトキ
- 四 資格ヲ制限シタル場合ニ於テ無資格ナルコトヲ發見シタルトキ
- 五 前各號ノ外契約條項ニ違背シ又ハ縣ノ命令督促ニ應セサルトキ

第八章 決算

第七十九條 委任ヲ受ケタル收支命令者ハ縣稅ノ收入ヲ除キ其ノ他ニ屬スル毎月ノ收入及支出計算書ニ證憑書類ヲ添ヘ翌月十日限知事ニ提出スヘシ但シ特ニ計算書ノ調製期ヲ定メ提出セシムルコトアルヘシ

第八十條 現金前渡ヲ受ケタル縣出納吏ハ毎月仕拂計算書ニ證憑書類ヲ添ヘ翌月十日限仕拂命令者ニ提

出スヘシ但臨時ニ縣出納吏ヲ命セラレタルモノノ計算書ハ仕拂ヲ完了シタル日ヨリ十日以内ニ提出スヘシ

第八十一條 各麻長ハ縣稅ノ收入ヲ除キ其ノ他ニ屬スル歳入及歳出決算報告書ヲ調製シ知事ニ提出スヘシ

第八十二條 歳入歳出外ノ現金證券ヲ取扱フ縣出納吏ハ出納計算書ニ證憑書類ヲ添ヘ翌年度四月三十日限知事ニ提出スヘシ但シ交替ノ場合ニ於ケル計算書ハ引繼ヲ了シタルトキ其ノ臨時ニ命セラレタル縣出納吏ハ出納ヲ完了シタル日ヨリ十日以内ニ提出スヘシ

第九章 雜則

第八十三條 (削除)

第八十四條 物品ノ出納ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第八十五條 縣經濟ノ收支出納ニ關スル證書ニ記載スル金錢ノ文字ハ壹、貳、參、拾ノ字體ヲ用フヘシ

第八十六條 知事ハ毎年一回若ハ臨時ニ検査員ヲ命シ會計事務ヲ検査セシム

第八十七條 本則ハ明治四十年度所屬ノ收支ヨリ適用ス本則ニ牴觸スル從前ノ令達ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

○鹿兒島縣會計規則施行細則

明治四十年三月二十一日訓令甲第五號
大正十五年七月九日同第三十九號改正

第一章 總則

第一條 收支命令者及縣出納吏ハ其ノ責任ニ屬スル事務ヲ自身ニ執ラサルヲ理由トシテ其ノ責ヲ免ル、コトヲ得ス但シ特ニ代理者ヲ置カレタルトキ其ノ代理者ノ所爲ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
前項ノ代理者ハ其ノ代理シタル所爲ニ付責任ヲ有ス

第二條 收支命令者及縣出納吏ハ其ノ印影ヲ豫メ關係アル縣金庫ニ送付スヘシ

縣金庫ハ其ノ印影ヲ收支命令者及縣出納吏ニ送付スヘシ

第二章 豫算

第三條 歳入歳出豫算決定シタルトキハ内務部庶務課長ハ之ヲ官房主事及各課長ニ通報スヘシ

前項ノ外内務部庶務課長ハ豫算ノ細目書ヲ作り大島支廳長及内務部會計課長ニ送付スヘシ

第四條 各麻ニ於ケル豫算令達ノ手續ハ主務課ニ於テ之ヲ爲スヘシ
大島支廳直接主管ニ屬スル豫算ハ内務部庶務課ニ於テ取纏メ令達ノ手續ヲ爲スヘシ
大島郡所在各麻ニ於ケル豫算ノ令達ハ支廳長ヲ經由スルヲ要ス

第五條 會計規則第十條豫算流用ノ稟請ヲ要スルハ支廳長警察署長ニ在リテハ豫算ノ目其ノ他ニ在リテハ節以上ノ流用ヲナス場合ニ限ル但シ同條但書ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

同條ノ場合ニ於テ大島郡所在各麻長ハ支廳長ヲ經由スヘシ支廳長ハ其ノ書類ヲ調査シ意見書ヲ付シ提出スヘシ

第三章 收入

第六條 納入告知書ハ徵收台帳ニ基キ之ヲ調製スヘシ

納入期日ハ別段ノ規定アルモノ、外十五日以内ニ於テ之ヲ定ムヘシ

第七條 縣出納吏ニ於テ現金ヲ徵收スルトキハ左ノ各號ニ依ルヘシ但シ別ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス
一 病院收入ハ處方箋又ハ種類金額氏名ヲ記載セル納付箋ヲ以テスヘシ
二 前號以外ノ收入ハ本人ノ納付書ヲ以テスヘシ但シ授業料及入學受験料ノ類ニシテ已ムヲ得サルモノハ此ノ限ニ在ラス

第八條 收入ハ關係書類ニ基キ收入傳票ヲ調製スヘシ但判決録ヲ以テ收入傳票ニ代フルコトヲ得

第九條 縣出納吏ニ於テ收入シタル現金ハ其額拾圓以上ニ及フ毎ニ之ヲ縣金庫ニ拂込ムヘシ但シ月末迄

ノ收入拾圓ニ滿タサル場合ハ金額ニ拘ハラヌ翌月初メニ之ヲ拂込ムヘシ

第十條 縣金庫ニ於テ命令又ハ納付書ニ依リ現金ノ領收ヲナシタルトキハ即日其ノ主管ノ收入命令者ニ通知スヘシ但シ授業料ニ限リ計算書ヲ添付スヘシ

第十一條 會計規則第十五條ニ基キ納入告知書ノ再發ヲナストキハ其ノ欄外ニ亡失又ハ汚損ニ付何月何日再發ト朱書シ其ノ告知書ニハ先キニ發シタルモノト同一ノ年月日番號納期日等ヲ記載スヘシ

第十二條 納入告知書ニ依リ現金ヲ縣金庫ニ拂込マシメタル後該告知書ニ記載シタル年度若ハ種目其ノ他ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ收入命令者ニ於テ更正書ヲ縣金庫ニ送付スヘシ縣出納吏ニ於テ納付書ニ依リ現金ヲ拂込ミタル場合亦同シ但シ金額ハ之ヲ更正スルコトヲ得ス

第十三條 收入ヲ爲スヘキ機關ノ設ケナキ各麻ニ於ケル收入ハ其ノ金額、種類、數量、年度、納入ノ住所氏名ヲ記シ納入告知書ノ發付ヲ收入命令者ニ請求スヘシ

第四章 支出

第十四條 支出ハ關係書類ニ基キ左ノ事項ヲ調査シタル後支出傳票ヲ調製シ仕拂命令ヲ發スヘシ但シ判決録ヲ以テ支出傳票ニ代フルコトヲ得

一 正常ニシテ必要ナル經費ナルヤ

二 豫算ニ定メタル目的ニ違フコトナキヤ

三 金額ニ違算ナキヤ

四 豫算額ニ超過スルコトナキヤ

五 支出科目及年度所屬ニ誤ナキヤ

第十五條 仕拂命令者(大島支廳長ヲ除ク)ニ於テ豫算ノ令達ヲ受ケタルトキハ其ノ仕拂月割額ヲ定メ知事ニ報告ス、シ其ノ大島郡所在仕拂命令者ニ在テハ支廳長ニ通報スヘシ

仕拂月割額ノ半額以上ヲ超過スル仕拂ヲ要スルトキハ前項ノ例ニ依ル但シ仕拂月割額繰越ノ場合ハ此

ノ限ニ在ラス

第十六條 仕拂命令ニハ仕拂命令者ノ官職印及取扱者捺印ノ外縣廳ニ在ラテハ内務部會計課長各解ニ在ラテハ仕拂命令者檢印ヲ捺スヘシ

第十七條 電信送金ヲ要スルトキハ仕拂命令ニ電信送金ノ旨ヲ朱記スヘシ此ノ場合ニ於テハ仕拂命令者ハ受取人ニ仕拂通知書ノ送付ヲ要セス其旨ヲ電報スヘシ

第十八條 仕拂命令及仕拂通知書記載ノ文字ヲ訂正スルトキハ朱二線ヲ畫シ捺印スヘシ

第十九條 仕拂命令及金額氏名表ニ記載シタル年度若ハ種目其ノ他ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ仕拂命令者ハ更正書ヲ縣金庫ニ送付スヘシ但シ金額ハ之ヲ更正スルコトヲ得ス

第二十條 送金仕拂命令及案内仕拂命令ヲ縣金庫ニ送付スルトキハ帳簿ヲ設ケ領收ノ證印ヲ徴スヘシ

第二十一條 縣金庫ニ於テ前條ノ仕拂命令ヲ受ケタルトキ其ノ命令法式ニ違ヒ若ハ命令ニ添付シタル金額氏名表ノ金額ト符合セサルトキハ直ニ事由ヲ具シ仕拂命令者ニ返付スヘシ

第二十二條 縣金庫ハ送金仕拂命令ニ對シテハ適當ノ方法ニ依リ即日受取人ニ送金シ規定ノ領收證ヲ徴スヘシ但シ電信送金ノ場合ハ適宜ノ領收證ヲ徴スヘシ

第二十三條 縣金庫ニ於テ仕拂又ハ送金ヲ了シタルトキハ仕拂命令、案内仕拂命令及金額氏名表ニ現金交付及送金ノ年月日ヲ記入シ畫クヘシ

第二十四條 縣金庫ニ於テハ送金命令ニ係ル債主ノ領收證書ヲ十日毎取纏メ仕拂命令者ニ送付スヘシ此ノ場合ニ於テハ帳簿ヲ設ケ領收ノ證印ヲ受クヘシ

第二十五條 前年度ニ屬スル案内仕拂命令ニシテ翌年度五月三十一日迄ニ現金ノ交付ヲ爲サザリシモノアルトキハ縣金庫ハ之ヲ仕拂命令者ニ返付スヘシ

仕拂命令者ニ於テ前項ノ案内仕拂命令ヲ受ケタルトキハ取消ノ手續ヲナスヘシ

第二十六條 縣金庫ニ於テ引出切符ニ對シ仕拂ヲ爲スノ手續ハ仕拂命令取扱ノ例ニ依ルヘシ

第二十七條 現金前渡ヲ受ケタル縣出納吏ニ於テ現金ノ支拂ニ不足アルトキハ仕拂命令者ニ請求スベシ

出納結了ノ場合ニ於ケル剩餘金ハ返納告知書ニ依リ返納スヘシ

第二十八條 縣出納吏ノ現金仕拂ニ關シテハ本則第十四條ヲ準用ス

第二十九條 會計規則第三十七條第二項返納告知書再發ノ場合ニ於テハ本則第十一條ノ例ニ依ル

第三十條 仕拂ヲナスヘキ機關ノ設ケナキ各解ニ於ケル仕拂ハ請求書其他ノ書類ヲ徴シ解長檢印ノ上仕拂命令者ニ送付スヘシ

第五節 縣 出 納 吏

第三十一條 會計規則第四十條ニ基キ現金ヲ縣金庫ニ寄託スルトキハ寄託書ヲ以テスヘシ

第三十二條 會計規則第四十一條ニ基キ現金ヲ預託スルトキハ其ノ預託先ノ異ル毎ニ解長ヲ經テ知事ニ届出ツヘシ

第三十三條 縣出納吏交替シタルトキハ其ノ事務ノ引繼ヲ爲スヘキ日時ヲ前任縣出納吏ヨリ解長ヲ經テ知事ニ届出ツヘシ但シ前任縣出納吏事故ノ爲メ自ラ届出ヲ爲スコト能ハサルトキハ後任縣出納吏ヨリ本文ノ届出ヲ爲スヘシ

第三十四條 證券ノ出納ニ關シテハ現金出納ノ例ヲ準用ス

第三十五條 縣金庫ハ左ノ廳廡ニ出務スルモノトス但當該廡ニ於テ臨時命シタル場合ハ定日以外出務スヘシ

第六章 縣 金 庫

一 縣 廳 縣立鹿兒島病院

二 縣立學校(大島中學校)

前項第二號ノ出務日時ハ當該解長ニ於テ之ヲ定ム

第三十六條 縣本金庫ハ各縣支金庫ニ現金ノ配置ヲ爲シ支拂ニ支障ナカラシムヘシ

一 縣 廳 縣立鹿兒島病院

二 縣立學校(大島中學校)

前項第二號ノ出務日時ハ當該解長ニ於テ之ヲ定ム

第三十六條 縣本金庫ハ各縣支金庫ニ現金ノ配置ヲ爲シ支拂ニ支障ナカラシムヘシ

一 縣 廳 縣立鹿兒島病院

二 縣立學校(大島中學校)

前項第二號ノ出務日時ハ當該解長ニ於テ之ヲ定ム

第三十七條 縣金庫ニ於テ國庫納金ノ引去ヲナスヘキ仕拂命令ヲ受ケタルトキハ現金ノ仕拂又ハ送金ノ際之ヲ引去ルヘシ

第三十八條 縣支金庫ハ寄託金ヲ除キ毎日現金ノ受拂及在高ヲ縣本金庫ニ報告スヘシ但シ大島郡ニ在ル收支命令者ノ發シタル納入告知書又ハ返納告知書ニ依リ納入シタル金額ハ大島郡ニ在ル縣支金庫ニ報告スヘシ其ノ縣本金庫ニ於テ同様ノ場合亦同シ

大島郡ニ在ル縣支金庫ハ前項但書ノ收入ヲ直接扱ノ分ト共ニ支廳長ニ報告スヘシ但シ大島郡外ニ在ル收支命令者ノ發シタル納入告知書又ハ返納告知書ニ依リ納入シタル金額及教員恩給基金並教員檢定手數料ノ收入ハ之ヲ縣本金庫ニ報告スヘシ

縣本金庫ニ於テ前二項ノ報告ヲ受ケタルトキハ直接扱ノ分ト共ニ一表ニ製シ知事ニ提出スヘシ

第三十九條 縣金庫ハ收入及支出月計表ヲ翌月七日迄ニ收支命令者ニ提出スヘシ但シ他ノ縣金庫所在地ニ在ル收支命令者ノ發シタル納入告知書、返納告知書及收支命令者ノ設ケナキ各縣ニ在ル縣出納吏ノ納付書ニ依リ納入シタルモノニ係ル月計表ハ直接縣本金庫ニ提出スヘシ其ノ大島郡トノ關係ニ付テハ前條ノ例ニ據ル

收支命令者ニ於テ前項ノ月計表ヲ受ケタルトキハ關係帳簿ト照合シ相違ナキトキハ其ノ旨ヲ證明シテ即時之ヲ縣金庫ニ返付スヘシ

第四十條 縣支金庫ニ於テ前條照合済月計表ノ返付ヲ受ケタルトキハ即時之ヲ縣本金庫ニ送付スヘシ大島郡ニ在ル縣支金庫ハ他ノ縣金庫ヨリ送付セル月計表ヲ直接扱ノ月計表ト共ニ支廳長ニ提出スヘシ縣本金庫ニ於テ月計表ヲ受ケタルトキハ直接扱ノ月計表ト共ニ知事ニ提出スヘシ

第四十一條 縣金庫ニ於テ受理シタル告知書、納付書、寄託書、仕拂命令更正書其ノ他ノ書類ハ總テ收支命令者又ハ縣出納吏別ニ區分シ一ケ年度毎ニ編綴保存スヘシ

第七章

物件ノ賣買貸借運搬及勞務ノ供給

第四十二條 入札公告ニハ左ノ事項ヲ記載スルモノトス但シ二ケ所以上公示スル場合ニ於テハ一ケ所ノ外ハ其ノ記載事項ヲ省略スルコトヲ得

一 物件ノ種類、數量、納入ノ場所、土地建物ノ賣渡貸渡ニ在リテハ其ノ所在地及反別建坪

二 物件ノ納入又ハ完済者ハ引渡期限

三 標本又ハ現品入札書式等ヲ示ス場所

四 入札開札ノ場所日時

五、入札保證金額又ハ其ノ割合

六 入札者ノ資格ヲ制限スルトキハ其ノ區別

七 郵便入札ヲ許ストキハ其ノ要旨

八 前各號ノ外必要ナル事項

第四十三條 公示シタル事項ヲ變更スルトキハ更ニ入札期日ヲ五日以上延期スヘシ

第四十四條 入札ハ各廳長及掛員壹名以上立會ノ上執行シ落札者ヲ定ムルモノトス

第四十五條 單價ヲ以テ落札人ヲ定ムル場合ニ於テハ全價ニ誤謬アルモ單價明瞭ナレハ入札ヲ有效トシ又全價ヲ以テ落札人ヲ定ムル場合ニ於テハ單價ニ誤謬アルモ全價明瞭ナレハ入札ヲ有效トスヘシ

第四十六條 落札人確定シタルトキハ之ヲ本人ニ通告スヘシ

第四十七條 會計規則第四十九條第三號第九號ニ依リ隨意契約ヲ爲サントスル場合ハ豫メ知事ノ認可ヲ受クヘシ

第八章 決算

第四十八條 大島郡ニ在ル收支命令者ノ提出スル計算書ハ支廳長ヲ經由スヘシ

支廳長ニ於テ前項ノ書類ヲ受ケタルトキハ調査ノ上意見書ヲ添付スヘシ

第四十九條 證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ但シ己ムヲ得サル事故ニ依リ正當領收證ヲ得難キ場

合ハ其ノ事由ヲ詳記セル當該吏員ノ證明書ヲ以テ證書ニ代フルコトヲ得

收入

- 一 縣金庫ノ領收通知書
- 二 收入報告書
- 三 其ノ他收入ノ事實及内譯ヲ證明スヘキ書類

支出

- 一 正當領收書
 - 二 返納金ニ對スル縣金庫ノ領收通知書及返納書
 - 三 其ノ他仕拂又ハ返納ノ事實及内譯ヲ證明スヘキ書類
- 第五十條 證書ノ文字ニシテ訂正又ハ挿入シタルモノハ其ノ旨及字數ヲ上部ニ記載捺印セシメ尙ホ訂正ノ箇所ヘハ朱二線ヲ畫セシムヘシ
- 第五十一條 外國文ヲ以テ記載シタル證書類ハ其ノ譯文ヲ添付スヘシ
- 第五十二條 俸給及諸給ノ證書ニハ等級増俸減俸轉免年月日年金一時賜金ノ類ニ屬スル證書ニハ年額在職年數俸給額發令年月日等算出ノ基ヲ所ヲ記載セシムヘシ
- 旅費、費用辨償額ノ領收證書精算書ニハ其ノ用務旅行年月日地名里程一位支給額等ヲ記載セシムヘシ
- 物件ノ購買借入レノ證書ニハ種類、數量、單價等ヲ記載セシムヘシ前各項以外ノ領收證書ニハ種類、數量、單價等算出ノ基ヲ所ヲ記載セシムヘシ
- 第五十三條 仕拂命令者、縣出納吏ハ其ノ仕拂タル領收證書ニ對シ左ノ區別ニ依リ付記證明捺印スヘシ
- 一 會計規則第四條第三號ノ領收證ニハ其ノ仕拂又ハ補填ノ決定シタル年月日第四號ノ領收證ニハ契約ノ年月日又ハ契約ニ依リ定メラシタル仕拂期日
 - 二 備人料ノ領收證ニハ使役ノ種類運搬費ノ領收證ニハ其ノ物品ノ種類

三 拘禁留置人等ノ賄費領收證ニハ入出監年月日度數押送先氏名其ノ多數ニ涉ル場合ハ仕譯書ヲ以テスヘシ

四 前各號ノ外要所ノ目的ヲ記載スルニアラサレハ費目ノ區別シ難キモノハ其ノ用途

第五十四條 仕拂ノ證書ニハ仕拂番號ヲ付記スヘシ

第五十五條 證書類ノ編纂ハ經常部、臨時部、及精算拂、概算拂、現金前途ニ大別シ仍ホ支廳警察署ニ在リテハ豫算ノ目其ノ他ニ在リテハ節ニ區分シ其ノ金額費目仕拂年度及月解名ヲ表紙ニ訓較スヘシ但シ概算拂ノ精算ハ精算拂ニ屬スル証書表紙金額ノ傍ニ外金何程概算ノ精算、及概算ノ返納ト記輩スヘシ其ノ現金前途ニ關シテモ亦同シ

送金ヲ爲シタル仕拂ノ領收證ニシテ其月内ニ到達セカリシモノニ對シテハ仕拂命令者若ハ縣出納吏ニ於テ前項ノ費目別ニ其ノ金額種類、數量氏名等ヲ記載セル明細書ヲ添付スヘシ

前項證明後ニ於テ到達シタル領收證ハ費目別ニ編纂シ其ノ金額費目何年度何月分證書未到達ノ證書ナルコトヲ表紙ニ記載シ爾後提出スル証憑書ト同時ニ提出スヘシ

前各號ノ證書ニシテ細節ニ區分スルノ必要アル場合ハ別ニ指定ス

第五十六條 各解長ハ歳入歳出決算書ヲ作り翌年五月十日迄ニ知事ニ提出スベシ但シ大島郡ニ在ル各解長ハ支廳長ヲ經由スヘシ其ノ經由期限ハ五月十日迄トス

支廳長ハ前項但書ノ書類ヲ調査シ意見書ヲ付シ直接其ノ主管ニ屬スル決算書ト共ニ翌年度六月十日迄ニ知事ニ提出スヘシ

内務部會計課長ハ直接其ノ主管ニ屬スル收支及前項ノ決算報告書ニ基キ決算調書ヲ作り翌年度七月十日迄ニ官房主事及主務課長ニ送付スヘシ

官房主事及主務課長ハ前項ノ決算調書ヲ調査シ其ノ直接主管ノモノニ對シテハ増減ノ理由ヲ詳記シ十日以内ニ主務部長ヲ經テ之ヲ内務部會計課長ニ返付スヘシ

一般會計

内務部會計課長ハ前項ノ決算調書ニ基キ總豫算ト同一ノ区分ニ依リ總決算書ヲ編製シ決裁ヲ受ケ八月二十日迄ニ内務部庶務課長ニ送付スヘシ

第五十七條 歳入歳出外ノ現金證券ニ係ル出納計算書ニシテ麻長ニアラサル縣出納吏ノ取扱ニ係ルトキハ當該麻長ヲ經由スヘシ但シ大島郡ニ在ル縣出納吏ノ計算書ハ仍ホ支廳長ヲ經由スヘシ

第九章 帳簿

第五十八條 縣廳ニ於テハ左ノ帳簿ヲ備ヘ登記スヘシ

- 一 徴收臺帳
- 二 日記簿
- 三 原簿
- 四 歳入内譯簿
- 五 歳出内譯簿
- 六 現金前渡概算拂整理簿
- 七 歳出豫算差引簿
- 八 領收證書未到總整理簿
- 九 罹災救助基金歳入出内譯簿
- 十 特別經濟歳入出内譯簿
- 十一 縣有有價證券簿

第五十九條 大島支廳ニ於テハ左ノ帳簿ヲ備ヘ登記スヘシ

- 一 徴收臺帳
- 二 日記簿
- 三 原簿

- 四 歳入内譯簿
 - 五 歳出内譯簿
 - 六 現金前渡概算拂整理簿
 - 七 歳出豫算差引簿
 - 八 領收證書未到總整理簿
- 第六十條 委任ヲ受ケタル收支命令者ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ登記スヘシ但シ大島支廳ハ此ノ限ニ在ラス

- 一 徴收臺帳
 - 二 歳入内譯簿
 - 三 歳出内譯簿
 - 四 現金前渡概算拂整理簿
 - 五 領收證書未到總整理簿
- 第六十一條 縣出納吏ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ登記スヘシ
- 一 收入臺帳
 - 二 現金證券出納簿
 - 三 收入簿
 - 四 支出簿
 - 五 概算拂整理簿
 - 六 領收證書未到總整理簿
- 第六十二條 縣金庫ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ登記スヘシ
- 一 現金出納簿
 - 二 收入各麻別内譯簿

一般會計

三 縣金庫別出納簿

第六十三條 收支ヲ爲スヘキ機關ノ設ケナキ各廢ハ收支豫算差引簿ヲ設ケ其ノ事實ヲ登記スヘシ
第六十四條 帳簿ノ登記ハ收支出納ノ當日必ス之ヲ了スヘシ

一旦登記シタル後科目又ハ金額ノ更訂ヲ要スルモノアルトキハ傳票又ハ判決録ニ依ルニアラサレハ登記スルコトヲ得ス

第六十五條 縣廳及大島支廳ニ在リテハ收支ノ在リタル日毎ニ原簿計算表ヲ調製スヘシ

雜則

第六十六條 收支命令者及縣出納吏ハ其ノ職務ニ關スル書類ニ押捺スル爲左ノ職印ヲ調製スヘシ但シ臨時縣出納吏ハ此ノ限ニ在ラス

方	收支命令
六	者(縣出納
分	吏)印

第六十七條 職印及仕拂命令引出切符用紙證書類簿冊等ハ其ノ保管ヲ嚴重ニスヘシ

第六十八條 帳簿其ノ他ノ様式ハ別紙書式ニ依ルヘシ

第六十九條 本則ニ抵觸スル從前ノ令達ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

(別紙) 様式目次

第一號 豫算流用稟請書

第二號	徵收臺帳
第三號	收入臺帳
第四號	納付告知書
第五號	納入報告書
第六號	仕拂命令書
第七號	仕拂通知書
第八號	返納告知書
第九號	寄託書
第十號	引出切符
第十一號	收支傳票
第十二號	收支判決録
第十三號	領収證、旅行日誌
第十四號	金受拂及在高表
第十五號	收支月計表
第十六號	入札書、契約書
第十七號	收入計算書
第十八號	支出、仕拂計算書
第十九號	歲入歲出外現金證券出納計算書
第二十號	歲入出決算報告書
第二十一號	日記簿
第二十二號	一般會計

第二十三號	原簿
第二十四號	歲入內譯簿
第二十五號	歲出內譯簿
第二十六號	現金前渡、概算拂整理簿
第二十七號	歲出豫算差引簿
第二十八號	罹災救助基金歲入出內譯簿
第二十九號	特別經濟歲入出內譯簿
第三十號	證書未到連整理簿
第三十一號	縣有價證券簿
第三十二號	收入簿
第三十三號	支出簿
第三十四號	現金及證券出納簿
第三十五號	現金出納簿(縣金庫)
第三十六號	收支各縣別內譯簿
第三十六號ノ二	縣金庫別出納簿
第三十七號	收支豫算差引簿

一般會計

三圖

第一號樣式

何年度何費流用稟請

科目	豫算額	許可	現額	豫額	拂額	豫額	將來	今回	今回	摘要
何々費(款又ハ項)		流用増流用減	額	額	額	額	見込	増	減	
何々費(目)	三九、〇〇〇		三九、〇〇〇	三三、〇〇〇	七、〇〇〇			三、〇〇〇	三、〇〇〇	
何々費(節)	二五、〇〇〇		二五、〇〇〇	二一、〇〇〇	四、〇〇〇			二、〇〇〇	二、〇〇〇	
何々費(節)	五、〇〇〇	一、〇〇〇	六、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇		二、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	何費ヨリ流用
何々費(節)	五、〇〇〇		六、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇		二、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	
何々費(節)	六、〇〇〇		六、〇〇〇	六、〇〇〇	〇		一、〇〇〇	一、〇〇〇	〇	
何々費(節)	六、〇〇〇		六、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇		一、五〇〇		一、〇〇〇	
何々費(節)	八、〇〇〇		八、〇〇〇	七、〇〇〇	一、〇〇〇		二、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	
全上										

右流用致度稟請候也

一般會計

三五

一般會計

年 月 日

知 事 宛

流用ヲ要スル理由

何 費(節) 何々ニ依リ不足ヲ生ス

何 費(節) 何々ニ依リ剰余ヲ生ス

備 考

一 理由ハ詳悉スルヲ要ス

一 二費目以上ノ流用ハ何費ヨリ何程流用ノ旨ヲ摘要欄ニ記スルヲ要ス

三六

麻 長 氏 名 印

第二號様式

徴 收 臺 帳

麻 名

一 一目毎見出ヲ付スベシ

二 數年度ヲ通シ低用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ關係アル部分へ年度毎ノ合計ヲ付スベシ

一般會計

三七

何高等(尋常)小學校

訓導 何 某

				本俸額
				年功加俸月額
				特別加俸月額
				納付額
				備考
			拾六圓	
			貳圓	
			壹圓五拾錢	
			〇一九五	

一俸給額ニ異動ヲ生シタルトキハ次欄ニ之ヲ記載シ備考ニ其旨ヲ記載スヘシ

一每村ニ於ケル各人別ノ末尾ニ編綴スベシ

教員恩給基金

告知書
割印
印

			年 月 日	年 月 日	納 入 期 限	月 納 入 日 濟	金 額	摘 要	納 付 村
			第 月 號	番 號				何 月 分 納 付 金	某 村

目 項 款

告知
印書
割印

目	項	款	告知 印書 割印	年 月 日	納 入 期 限	年 納 入 日 濟	金 額	摘 要	住 所 氏 名
			、、	番	、	、	、	何々貸渡料	、
			、、	月	、	、	、		、
			、、	號	、	、	、		、
			、		、	、	、		、
			、		、	、	、		、
			、		、	、	、		、
			、		、	、	、		、
			、		、	、	、		、
			、		、	、	、		、
			、		、	、	、		、

一般會計

四一

(々 何) (物 建) 地 土

種 別	何 郡 市 村 大 字 何 々 何 々 何 棟 何 坪	(全 上 何 々 何 棟 何 坪)	年 指 月 日 令	貸 付 期 間	料 金	備 考	住 所 氏 名
						返年月日	

一般會計

四〇

第四號樣式其ノ二
備考

- 一、毎月納期前日迄ニ本書ヲ生徒ニ交付シ現金ニ添へ拂込マシムルモノトス
 二、金庫ニ於テハ式ノ如ク領收ヲナシ乙丙ヲ切斷シ乙ハ金庫ニ保管シ丙ハ生徒ニ交付シ甲ハ收入命令者ニ送付スルモノトス
 三、收入命令者ハ金庫ノ通知ニ依リ徵收台帳ニ記入シ全部ノ納付ヲ了ヘタルトキハ本書ハ學年別ニ整理保存シ置クモノトス

甲 第 號 納人告知書 第 學年 第 組 納

摘要	四月分	年四月	日領收	五月分	年五月	日領收	六月分	年六月	日領收
	七月分	年七月	日領收	九月分	年九月	日領收	十月分	年十月	日領收
	十一月分	年十一月	日領收	十二月分	年十二月	日領收	一分	年一月	日領收
	二月分	年二月	日領收	三月分	年三月	日領收			

通 知 書
 一金壹圓五拾錢 明治 縣 收入 授業料 一ヶ月額
 右毎月 日 金庫へ納付スヘシ
 但一月四月ハ 日九月ハ 日トス
 收入命令者 鹿兒島縣立 學校長

乙領收原符 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年三月分 授業料 明治 年三月 日領收	乙領收原符 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年二月分 授業料 明治 年二月 日領收	乙領收原符 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年一月分 授業料 明治 年一月 日領收
丙領收證 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年三月分 授業料 明治 年三月 日領收	丙領收證 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年二月分 授業料 明治 年二月 日領收	丙領收證 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年一月分 授業料 明治 年一月 日領收
乙領收原符 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年十二月分 授業料 明治 年十二月 日領收	乙領收原符 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年十一月分 授業料 明治 年十一月 日領收	乙領收原符 第 學年 第 組 納 一金壹圓五拾錢 但明治 年十月分 授業料 明治 年十月 日領收

丙領收證 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年十二月分 授業料 明治 年十二月 日領收	丙領收證 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年十一月分 授業料 明治 年十一月 日領收	丙領收證 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年十月分 授業料 明治 年十月 日領收
乙領收原符 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年九月分 授業料 明治 年九月 日領收	乙領收原符 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年七月分 授業料 明治 年七月 日領收	乙領收原符 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年六月分 授業料 明治 年六月 日領收
丙領收證 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年九月分 授業料 明治 年九月 日領收	丙領收證 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年七月分 授業料 明治 年七月 日領收	丙領收證 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年六月分 授業料 明治 年六月 日領收

乙領收原符 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年五月分 授業料 明治 年五月 日領收	乙領收原符 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年四月分 授業料 明治 年四月 日領收
丙領收證 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年五月分 授業料 明治 年五月 日領收	丙領收證 第 學年第 組納 一金壹圓五拾錢 但明治 年四月分 授業料 明治 年四月 日領收

第四號樣式其ノ三

備考

一 收入命令者ハ證憑書類トシテ本書ヲ收入計算書ニ添付スヘシ
 授業料計算書

一金

但何某外何名分別紙通知書何枚ノ通
右ノ通候也

年 月 日

縣 金 庫 圖

收入命令者

官 職 氏 名 宛

第四號様式其ノ四

備考

一本書ハ收入計算書ニ添附スルモノトス

授業料仕譯書	一金
但 何月分	

内 譯

金 額	月 別	定納員付	本期納員	既納員	未納員	備考
1	4月	600	1	600	1	
1	5月	600	1	600	1	
四	5月 6月	600	3	597	1	
八九二	7月	598	5	1	3	二人退學
1						
1						
計						

收入命令者
官職氏名宛

年月日

何麻縣出納吏

官職氏名

縣出納吏印

右現金拂込濟ニ付及報告候也

金何程
金何程
金何程
内

何月分
生徒授業料何百名分
何月分
全何月上
入學受驗料何百名分

一金何程

何月何日收入

收入報告書

備考 一、本報告書ハ款毎ニ調製スヘシ

第六號様式

第五號様式

用紙適宜 横三寸五分 縦四寸三分 △印ニ朱

第何號何年度	主收入命令	何	何
經常(臨時)部(款)	(項)	(目)	
一金			
但 右拂込候也			
明治何年何月何日			
			△何月何日領收 金庫印
			何麻縣出納吏 何某 縣出納吏之印

第何號何年度	主收入命令	何	何
經常(臨時)部(款)	(項)	(目)	
一金			
但 右收候也			
明治何年何月何日			
何縣(支)金庫印			

第何號何年度	主收入命令	何	何
經常(臨時)部(款)	(項)	(目)	
一金			
但 右本日領收濟ニ付及通知候也			
明治何年何月何日			
何縣(支)金庫印			
收入命令者 官職氏名宛			

原 符

第 號 某年度 經常部(臨時部)
何々費(款)

金何圓何拾錢也 現金支給高
金何拾錢也 國庫納金 (縣納
金) 引去高

何之誰 渡
明治 年 月 日
何縣(支)金庫

收令印
收支命

仕 拂 命 令

甲第 號 某年度 經常部(臨時部)
何々費(款)

金何圓何拾錢也 現金支給高
金何拾錢也 國庫納金 (縣納
金) 引去高

何之誰 渡
本行ノ金票仕拂命令持過人ニ仕拂
可有之候也
但翌年渡五月三十一日ヲ過ル
トキハ無効トス
明治 年 月 日
仕拂命令者首職氏 名
何縣(支)金庫

收令印
收支命

案 內 仕 拂 命 令

乙第 號 某年度經常部(臨時部)
何々費(款)

金何圓何拾錢也 現金支給高
金何拾錢也 國庫納金 (縣納
金) 引去高

何之誰 渡
此ノ仕拂命令本日發行ス
明治 年 月 日
仕拂命令者首職氏 名
何縣(支)金庫

收令印
收支命

橫 三 寸 四 分
縱 二 寸 五 分
用 紙 適 宜

第七號樣式其ノ一

第七號樣式其ノ二

橫 三 寸 五 分
縱 四 寸

用 紙 適 宜

第 號 某年度 經常部(臨時部)
何々費(款)

金何拾圓也

何之誰 送
縣郡市村大字番戶
本行之金額本人住所へ遞送可有之候也
明治 年 月 日
仕拂命令者官職氏 名
何縣(支)金庫

收令印
收支命

第 號 某年度 經常部(臨時部)
何々費(款)

金何拾圓也

何之誰 送
縣郡市村大字番戶
明治 年 月 日
何縣(支)金庫

收令印
收支命

仕 拂 命 令

原 符

一、國庫納金(縣納金)ノ引去ヲ要スルモノノ記載例ハ其ノ一ニ同シ

第七號様式其ノ三ノ付屬乙

某年度經常部 集合仕拂命令第 號金額氏名表

某年度經常部

何々(款)

一金何拾圓也

内

金何拾圓何拾錢也

金何拾錢也

内譯

現金支給高

國庫納金(縣納金)引去高

俸給高

現金支給高

國庫納金(縣納金)引去高

債主氏名

債主住所

四〇〇〇〇

三九六〇〇

〇四〇〇

何之誰

何府縣郡市町村番地

明治 年 月 日

仕拂命令者 官職氏名

名

收支命令者之印

一 印紙ノ貼用ヲ要スルモノハ相當ノ位置ニ(要印紙貼用)ノ印ヲ捺スヘシ
第八號様式 用紙適宜 縱四寸五分 横四寸二分

通知書

(集合)第 號	何 年 度
經常(臨時)部	何々費(款)
一金	但(支出ノ目的ヲ記スヘシ)
右金額何郡(市)何縣(支)金庫ヲシテ遞送セシメ候條現金領收ノ上ハ領收欄ニ年月日ヲ記入署名捺印シテ直ニ當該金庫へ返送ヲ要ス	仕拂命令者 官 職 氏 名
住所	何 某 殿
前記ノ金額領收候也	受取人 何 某 印

備考 一、國庫納金(縣納金)ノ引去ヲ要スルモノハ一金ノ次ニ金何程現金支給高金何程國庫納金(縣納金)引去高ト内譯ヲ記スヘシ

書 知 通

書 証 收 領

書 知 告 納 返

<p>第 號 某 年 度 住 所 氏 名 納</p> <p>經常(臨時)部何々(款)何々(項)何々(目)何々(節)</p> <p>一金何圓</p> <p>右明治 年 月 日 限何縣(支)金庫へ返納する要す</p> <p>但何々返納金</p> <p>△年 月 日 領收印</p> <p>明治 年 月 日 仕拂命令者官職 氏 名 双支命印</p>	<p>縣金庫割印</p> <p>第 號 某 年 度 住 所 氏 名 納</p> <p>右領收候也</p> <p>但何々返納金</p> <p>一金何圓</p> <p>明治 年 月 日</p> <p>何縣(支)金庫印</p>	<p>縣金庫割印</p> <p>第 號 某 年 度 住 所 氏 名 納</p> <p>經常(臨時)部何々(款)何々(項)何々(目)何々(節)</p> <p>一金何圓</p> <p>但何々返納金</p> <p>一金何圓</p> <p>右領收濟ニ付及通知候也</p> <p>但何々返納金</p> <p>明治 年 月 日</p> <p>何縣(支)金庫印</p> <p>仕拂命令者官職 氏 名 宛</p>
---	--	--

第九號樣式

縱四寸五分 橫三寸三分 用紙適宜

△印朱

第十號樣式

縱四寸五分 橫三寸三分 用紙適宜

△印朱

<p>第 號</p> <p>寄 託 書</p> <p>一金何程</p> <p>右保管相成度候也</p> <p>△年 月 日 領收印</p> <p>明治 年 月 日</p> <p>麻 名</p> <p>縣出納吏 官 職 氏 名</p> <p>何縣(支)金庫</p>	<p>縣金庫割印</p> <p>寄 託 金</p> <p>保 管 証</p> <p>一金何程</p> <p>右 保 管 候 也</p> <p>明 治 年 月 日</p> <p>何 縣 (支) 金 庫 印</p> <p>麻 名</p> <p>縣 出 納 吏 官 職 氏 名 宛</p>
---	---

原符

引出切符

案内引出切符

第十一號樣式

縱四寸 横三寸五分 用紙適宜

第 號	金何圓也	何之誰渡	明治 年 月 日	何縣(支)金庫
甲第 號	金何圓也	何之誰渡	本行ノ金額ハ切符發行ノ當日限引出切符持參人ニ仕拂可有之候也	縣出納吏官職 氏名 明治 年 月 日 何縣(支)金庫
乙第 號	金何圓也	何之誰渡	此ノ引出切符本日發行ス	縣出納吏官職 氏名 明治 年 月 日 何縣(支)金庫

第十二號樣式其ノ一

席名

發案	明治 年 月 日	受入	年 月 日	(帳記) 簿原	簿譯内
收入命令者(縣出納吏)	課長	調查	主任		
款	項	目	節		
一金					
收入ノ目		納人			
右受入ヲ要ス					

明 治 年 度 入 收 傳 票

經 常 (廳 時) 部

第十二號様式其ノ二

一般會計

六八

部 (時 處) 常 經

票 傳 出 支 度 年 治 明

右 仕 拂 ヲ 要 ス	的目ノ出支	一 金	款	仕 拂 命 令 者 (縣 出 納 吏)	案 發
			項		明治 年 月 日
				長 課	拂 仕
				目 査 調	第 切符交付 年 月 日 號
	主 債			台照算豫	簿 原 麻
			節		籍 譯 内
				主 任	(渡前)算概
					名

第十三號様式

一 款 毎 ニ 調 製 ス ヘ シ

明 治 何 年 度

收 支 判 決 録

何 々 費 (款)

麻

名

一 般 會 計

六九

第十四號様式其ノ一

一般會計

領收証

一金

内譯

金額	名稱	數量	單	額
三〇〇〇	半紙白紙	拾	束	〇三〇〇
、	、	、	、	、
、	、	、	、	、
、	、	、	、	、
、	、	、	、	、

右正ニ領收候也

年月日

仕拂命令者又ハ縣出納吏

官職氏

名宛

何郡市町村番戶

何

某印

第十四號様式其ノ二

領收証

一金

内譯

金額	摘要	官職等級氏名
、	(何月何日何圓(何級)俸任命ニ付、日割)	何々級何何某
、	(月日何圓ヨリ何圓昇給ニ付日割)	
、	何月何日何々所、轉任ニ付日割	
、		
、		

何月分俸給

右正ニ領收候也

年月日

仕拂命令者又ハ縣出納吏

官職氏

名宛

右惣代

官職何

某印

一般會計

第十四號様式其ノ五

一般會計

領收證

一金

内詳

何月分日額旅費

金額	補	要	詰所職氏名
、	何月何日ハ出張何月何日ハ休暇又ハ病氣ニ付何日分	何等何區巡查何某	
、	何月何日何區何等ヨリ轉勤何日出發ニ付何日迄何等何日分何日ヨリ何等何日分		
、	何署へ轉署命令セラレ何日事務引繼結了何日出發ニ付何日分		
、	何日何日補勤		

一以下前様式ニ全シ

第十四號様式其ノ六

領收證

一金

内

右ハ何々用務ニ付何処へ出張旅費概算正ニ領收候也

車馬賃何里分一里何程
 瀛車賃何哩分一哩何程
 瀛船賃何海里分一海里何程
 日當何日分一日何程
 宿泊料何夜分一夜何程

年月日

麻名

官職何級俸

何

某印

仕拂命令者(縣出納吏)

官職氏

名宛

一般會計

第十四號樣式其ノ七

一般會計

旅行日誌(領收證)

麻名

官職何級俸何某

何々用務ニ付何處へ出張(月日何々ニ付打切精算(年度分界ニ付中仕上ケ精算)(御用都合ニ依リ一時飯廳)旅費

高金 追給高(返納高)
 一金 領収濟(精算高)
 外金

内譯

月日	地名	汽車里程	海里程	陸里程	日數	夜數	備考
月日	郡市村大字着發		何海里	何里	一日	一夜	何處何處間海里
月日	郡市村大字着發			何里	一日	一夜	何處何處間汽車
全所					何日	何夜	何々用務ノ爲滞在

自月日	全所	所發			何里	何日	何夜
至月日							
總計	何哩	何海里	何里	何日	何夜		
壹位支給額	何錢	何錢	何拾錢	何拾錢	何拾錢		

右之通相違無之候也(右正ニ領收候也)

年 月 日

右

何 某印

仕拂命令者(縣出納吏)

官 職 氏 名 宛

凡 例

一 此ノ書式ノ旅費ノ概算渡ヲ受ケタルモノ、精算例ヲ示ス

二 用務ハ其ノ要領ヲ簡明ニ記載スヘシ但囚人等ノ押送ニ係ルモノハ何處ヨリ何處へ送ルベキ

囚徒何某ナルコトヲ明記スヘシ

三 巡查ノ旅行ニハ官職ノ傍ニ特務、内勤、刑事、何々駐在詰ナルコトヲ記スヘシ

一般會計

現金受拂及在高表
 明治 年 月 日
 第十五號 様式

主 管 廳 名	受	拂	現金在高
	圓	圓	圓
計			/
	何縣(支)金庫		備考 一 現金在高ハ寄託金ヲ除キ縣金庫ニ 現在セル金額ヲ記載スルモノトス

一般會計

- 一般會計
- 四 赴任ノ旅行ニハ前任所前官職名及轉任發令ノ月日ヲ掲クヘシ
 - 五 精算ノ高概算渡高ヨリ多キトキハ精算高ヲ高金、追給高ヲ一金、概算渡高ヲ外金トスヘシ
 之ニ反シ精算ノ高概算渡高ヨリ少キトキハ概算高ヲ高金、返納高ヲ一金、精算高ヲ外金
 トスヘシ
 - 六 精算ノ高概算渡高ト均シキトキハ單ニ一金ノミヲ記載シテ其ノ下ニ受取濟ト記スヘシ
 其ノ他精算上必要ノ事項ハ備考又ハ相當欄等ヘ記載スヘシ

明治何年何月

收入之部		計		
科	目	前月迄收入高	本月收入高	計
		圓 錢 厘	圓 錢 厘	圓 錢 厘
經常部	地租割(款)			
ク	營業稅			
ク	雜種稅			
ク	營業稅附加稅			
ク	戶數割			
ク	雜收入			
臨時部	財產賣拂代			
合計				
書面證明		之通=付證明有之度候也		
明治何年何月何日		何縣(支)金庫 圓		
收支命令者官職氏名宛		明 ス		
明治何年何月何日		收支命令者官職氏名宛		

一 案内仕拂命令及遞送仕拂命令ヲ受ケ當月中
 拂渡ヲ了セサルモノアルトキハ前月迄分ト
 當月分トニ區分シ其ノ金額ヲ餘白ニ附記ス
 ヘシ

收支月計表

第十六號
 樣式

支出之部		計		
科	目	前月迄支出高	本月支出高	計
		圓 錢 厘	圓 錢 厘	圓 錢 厘
經常部	警察費(款)			
臨時部	土木費			
經常部	教育費			
ク	郡役所費			
ク	何々費			
ク	ク			
ク	ク			
合計				

一般會計

入札書

一金何程 此ノ保証金何程

内

金何程 何々何程壹個ニ付何程

金何程 、 、 、 、 、

右金額ヲ以テ賣上(購買)仕度鹿兒島縣會計規則ヲ遵守シ入札候也

何府縣郡市町村何々番地(戸)

(他府縣ノ者ハ現住所ヲモ記スヘシ)

年 月 日

入札人 何 某 印

(何年何月何日生)

知事又ハ麻長宛

一 入札ハ封筒ニ封入シ表面ニハ入札執行ノ麻名宛及「々々入札書」裏面ニハ住所入札人何某ト記セシムヘシ

二 此ノ書式ハ其ノ一例ヲ示シタルモノニ付事實ニ依リ適當ニ認メシムヘシ

印紙

契約書

(本書ハ二通ヲ作リ其ノ一通ニ相當印紙ヲ貼用セシムヘシ)

一 何々何程 何程ニ付金何程

此ノ契約保証金何程

一 現品ハ見本ノ通

一 納付期間 自明治何年何月何日至何月何日何日間内

又ハ明治何年何月何日迄何程何月何日迄何程

右ハ鹿兒島縣會計規則ヲ遵守シ物品賣上ノ契約ヲ締結シ双方記名
調印シ各一通ヲ所有スルモノ也

契約擔任者

年 月 日

官 職 氏 名 印

何府縣郡市町村何々番地(戸)

一 檢會計

(寄留者ナレハ其ノ寄留地ヲモ記スヘシ)

賣上人 何 某

一 此書式ハ其ノ一例ヲ示シタルモノニ付事實ニ依リ適當ニ認メシムヘシ

科 目	前月迄収入高	本月収入高	計	備 考
	圓	圓	圓	
一 般 會 計				
經 常 部				
雜 收 入(款)				
物 品 賣 拂 代(項)				
不用品賣拂代(目)				
合 計				
明治何年度何月分收入	計算書面之通相違無之候也			
明治何年何月何日				
收入命令者官職氏名	印			
知 事 宛				

第十八號様式

其ノ一

一般會計

明治何年度何月分

收入計算書

- 一、款毎ニ調製スルモノトス但シ島廳ニ在リテハ各款列記スルモ妨ケナシ
- 二、計算書提出ノ後科目ノ更訂ヲ爲シタルモノアルトキハ前月迄收入高ヲ加除シ當該科目ノ備考ニ其ノ金額事由ヲ記載スベシ
- 三、麻長ハ本書計算カ關係簿冊ニ照合シ其ノ符合ヲ認メタル証トシテ科目欄合計ノ上部ニ認印スヘシ

麻 名

摘要	前月迄高			本月收入高			計			備考
	圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘	
何何何何										
村										
村										
村										
合計										
明治何年度何月分收入計算書										
面之通相違無之候也										
明治何年何月何日										
收入 命令者官職氏名印										
知事宛										

明治何年度何月分支出計算書面ノ通相違無之候也

明治何年何月何日

仕拂命令者官職氏名團

知 事 宛

明治何年度何月分

小學校教員恩給基金收入計算書

麻 名

一般會計

科 目	精 算 內 譯			概	
	前月迄精算高 圓 錢 厘	本月精算高 圓 錢 厘	計 圓 錢 厘	前月迄ノ未精算高 圓 錢 厘	
經 常 部					
警 察 費(款)					
俸給及諸給(項)					
巡查月給(目)					
何 々 々					
何 々 々					
何 々 々					
項合計					
合 計					

一般會計

本月仕拂高 圓 錢 厘	算 (現 金 前 渡) 內 譯			戻入高 圓 錢 厘	殘 高 圓 錢 厘	備 考
	計 圓 錢 厘	本月精算高 圓 錢 厘				

明治何年度何月分

支出計算書

- 一、仕拂命令者ノ調製スル樣式トス
- 二、款毎ニ調製スルモノトス但シ島廳ニ在リテハ各款列記スルモ妨ケナシ
- 三、概算及現金前渡内譯ノ本月精算高ハ精算内譯ノ本月精算高ニ算入スベキモノトス
- 四、計算書提出ノ後科目ノ更訂及戻人ヲ爲シタルモノアルトキハ前月迄精算高ヲ加除シ當該科目ノ備考ニ其ノ金額事由ヲ記載スベシ
- 五、節又ハ細節別ニ整理ヲ要スルモノハ各其ノ區別ニ從ヒ調製スベシ
- 六、麻長ハ本計算カ關係簿冊ニ照合シ其ノ符合ヲ認メタル証トシテ科目欄合計ノ上部ニ認印スヘシ
- 七、仕拂命令發行濟ニシテ拂渡未済アルトキハ備考ニ其ノ金額ヲ記入スヘシ

名 麻

明治何年度何月分仕拂計算書面ノ通相違無之候也

明治何年何月何日

何麻縣出納吏官職氏名團

仕拂命令者官職氏名宛

第十九號樣式

其ノ二

一般會計

- 一 現金前渡ヲ受ケタル縣出納吏ノ提出スル樣式トス
- 二 款毎ニ調製スルモノトス
- 三 仕拂高内譯ノ本月概算ノ精算高ハ精算拂ノ本月精算高ニ算入スヘキモノトス
- 四 計算書提出ノ後仕拂高ニ於テ科目ノ更訂戻入ヲ爲シタルモノアルトキハ前月迄精算高ヲ加除シ當該科目備考ニ其ノ金額事由ヲ記載スベシ
- 五 節又ハ細節別ニ整理ヲ要スルモノハ各其ノ區別ニ從ヒ調製スヘシ
- 六 麻長ハ本計算カ關係簿冊ニ照合シ其ノ符台ヲ認メタル証トシテ科目備台計ノ上部ニ認印スヘシ

明治何年度何月分

仕 拂 計 算 書

麻 名

第十九號樣式其ノ三
一 臨時縣出納吏ノ提出スル樣式トス

明治何年度何々費仕拂計算書

科 目	元 受 高	仕 拂 高	残 高
何々費			
何々費			
何々費			
、 、 、			

右之通相違無之候也

年 月 日

仕拂命令者

官 職 氏 名 宛

一般會計

麻名縣出納吏

官 職

氏 名

名 印

一般會計

仕 拂 高			殘 高			備 考
圓	錢	厘	圓	錢	厘	

1011

明治何年度(自何月何日至何月何日)歳入歳出外納計算書面之
通相違無之候也

明治何年何月何日

何麻縣出納吏官職氏名印

知 事 宛

一般會計

1011

第二十號様式

其ノ一

明治何年度(自何月何日至何月何日)

歳入歳出外現金(証券)出納計算書

一、常時縣出納吏ノ提出スル様式トス

名 麻

一般會計

104

取、扱科目	元			受			高計		
	前年度越前 (前任者ヨリ引継高)			本年度保管高			計		
	圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
金 證 金 證 金 金 證 金 證 金 券 証 券 証 券 計 合 計									

一般會計

104

第二十號樣式其ノ二

一臨時縣出納吏ノ提出スル樣式トス

明治何年度自 月 日 歲入歲出外現金(証券)出納計算書

種目	受		仕拂	殘
	前年度越(前任者ヨリ引繼高)	本年度分		
入札保証金				
契約保証金				
代用証券				
計				

右之通相違無之候也

何麻縣出納吏

官職 氏 名 印

知事 宛

年 月 日

第二十一號樣式其ノ一 用紙美濃野紙

△印ハ朱書

麻 名

明治何年度歲出決算報告書

科目	決算高	豫算高	増減	備考
經常部				
教育費				
何學校費				
俸給				
校長給				
教員給				
兼務				
加俸				
舍監給				
書記給				
雜給				
門監兼				
嗽叭				
手給				

一般會計

何年度

日記簿

麻名

第二十二號樣式

借方

明治何年

原簿丁數		圓	錢	厘	圓	錢	厘	
2	經常部 雜收入							一般會計
	豫算額				500	000		
1	縣金庫							
	經常部 雜收入				30	000		
3	經常部 警察費							
	俸給及諸給		5000					
	何所何月分精算		15000					
			20000		20	000		

雜 收 入

年 月 日	摘 要	日 記 丁 數	借 方		貸 方		借 或 貸		殘	
			圓	錢 厘	圓	錢 厘			圓	錢 厘
明治何年 四 一	豫算額	1.	500	000						
	物品賣拂代	夕			30000		貸		470	000

一
般
會
計

警 察 費

年 月 日	摘 要	日 記 丁 數	借 方		貸 方		借 或 貸		殘	
			圓	錢 厘	圓	錢 厘			圓	錢 厘
明治何年 四 一	豫算額	1.			500	000				
	俸給及諸給 外一件	夕	20000				貸		480	000

一
般
會
計

何 年 度

原 簿

麻 名

第二十三號樣式

一、島廳ニ於テハ他ノ收支命令者ノ收支額ハ毎月提出スル
計算書ニ據リ之ヲ記帳スヘシ

縣 金 庫

年月日	摘 要	日記 丁數	借 方		貸 方		債或貸	残	
			圓	錢厘	圓	錢厘		圓	錢厘
明治何年 四 一 夕	雜收入 警察費	1 夕	30000			20000	貸	10000	

雜收入

物品賣拂代

不用品賣拂代

警察費所屬

年月日	摘要	豫算額		收入額		殘	
		圓	錢/厘	圓	錢/厘	圓	錢/厘
明治何年	豫算額	300	000				
何何	何々外何品代 何某納			20	000		
夕夕	何署收入何月分			10	000	270	000
	何月分合計	0		30	000		
	果計	300	000	30	000		

一般會計

雜收入

物品賣物代

何(學校)(試驗場)製作品賣拂代

年月日	摘要	豫算額		收入額		殘	
		圓	錢/厘	圓	錢/厘	圓	錢/厘
明治何年	豫算額	200	000				
何何	何々代 何某納				2	000	
夕夕	何々外何品賣拂代 出納史何某納				8	000	190
	何月分合計	0			10	000	000
	累計	200	000		10	000	

一般會計

經常部 雜收入 物品賣拂代

年月日	摘要	豫箱額		收入額		殘	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年		500	000				
何何	豫算額						
夕夕	不用品賣拂代			30	000		
夕夕	何(學校)(試驗場)製作品賣拂代			10	000	460	000
	何月分合計	0		40	000		
	累計	500	000	40	000		

一
般
會
計

三三三

雜收入 物品賣拂代 不用品賣拂代

年月日	摘要	豫算額		收入額		殘	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年		300	000				
何何	豫算額						
夕夕	警察費所屬			30	000	270	000
	何月分合計	0		30	000		
	累計	300	000	30	000		

一
般
會
計

三三三

一、島廳ニ於テハ他ノ收入命令者ノ收入額ハ本簿ニ記帳ヲ要セス

何 年 度

歲 入 內 譯 簿

麻 名

俸給及諸給 旅 費

年月日	摘 要	豫算額		仕拂額		精算額		残	
		圓	錢	圓	錢	圓	錢	圓	錢
明治何年	豫算額	200	000						
何何	何署へ出張旅費 何某渡			15	000				
夕	何署何月分精算					15	000	170	000
	何月分合計	0		15	000	15	000		
	累 計	200	000	15	000	15	000		

一般會計

經常部 警察費

俸給及諸給

年月日	摘要	豫算額		仕拂額		精算額		殘	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年	何何	500	000						
	豫算額								
	ノ 巡查月給			20	000				
	ノ 旅費			15	000				
	ノ 何署何月分精算					50	000	415	000
	何月分合計	0		35	000	50	000		
	累計	500	000	35	000	50	000		

一般會計

俸給及諸給

巡查月給

年月日	摘要	豫算額		仕拂額		精算額		殘	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年	何何	300	000						
	豫算額								
	ノ 何月分俸給 何某渡			20	000				
	ノ 何署何月分精算					35	000	245	000
	何月分合計	0		20	000	35	000		
	累計	300	000	20	000	35	000		

一般會計

明治何年度

歲出 內 譯 簿

麻 名

一 島廳ニ於テハ他ノ仕拂命令者ノ支出額ハ本簿ニ記帳ヲ要セム從テ
 精算額ノ欄ヲ設クルニ及ハス
 二 島廳以外ニ在ル仕拂命令者ニ在リテハ精算額ノ欄ヲ省クベシ
 三 節又ハ細節別ニ整理ヲ要スルモノハ各其ノ區別ニ從ヒ各別ニ登記
 スヘシ

警察費 俸給及諸給 旅費 概算

年月日	摘要	仕拂額		精算額		戻入額		殘		
		圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
明治何年 何何	何署へ出張旅費 何某渡	15	00	0						
	ク 何某精算			15	00				0	
	何月分合計	15	00	0	15	00				
	累 計	15	00	0	15	00				

一般會計

經常部警察費

前渡 各署

年月日	摘要	仕拂額		精算額		戻入額		殘		
		圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
明治何年 何何	何署經費	100	000	80	000					
夕	何署何月分精算								20	000
	何月分合計	100	000	80	000					
	累計	100	000	80	000					

一般會計

警察費

前渡 何署

年月日	摘要	仕拂額		精算額		戻入額		殘		
		圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
明治何年 何何	何月分經費	100	000							
夕	何月分精算								20	000
	何月分合計	100	000	80	000					
	累計	100	000							

一般會計

俸給及諸給 旅費

年月日	摘要	豫算額		支出額		殘額	
		圓	錢	圓	錢	圓	錢
明治何年 何何	豫算額	200	000				
夕	何署へ出張旅費 何某渡			10	000	190	000

一般會計

11111

明治何年度

現金前渡概算拂整理簿

麻名

11111

明治何年度

歲出豫算差引簿

麻名

第二十七號樣式

經常部 警察費 俸給及諸給 巡查月給

年月日	摘要	豫算額	支出額	殘高
		圓錢厘	圓錢厘	圓錢厘
明治何年 何何	豫算額	300000		
夕	何月分俸給 何某渡		15000	285000

救 助 費
食 料 費

年 月 日	摘 要	借 方		貸 方		借或貸	殘				
		圓	錢	厘	圓		錢	厘	圓	錢	厘
明治何年	算額豫				40000						
何々々	何月何日罹風災食料費何村何某										
	外何名分何村何某渡ノ分精算	12000				貸	28000				

一
般
會
計

救 助 費
小 尾 掛 費

年 月 日	摘 要	借 方		貸 方		借或貸	殘				
		圓	錢	厘	圓		錢	厘	圓	錢	厘
明治何年	豫算額				60000						
何何々	何月何日罹風災小屋掛費何村何										
	某外何名分何村何某渡ノ分精算	8000				貸	52000				

一
般
會
計

現金前渡

年月日	摘要	借方		貸方	借或貸	殘	
		圓	錢厘			圓	錢厘
明治何年 何何	救助費 何郡何村何某送 夕 何郡何村何某精算	20000					
				20000	借	0	

一般會計

救助費

年月日	摘要	借方		貸方	借或貸	殘	
		圓	錢厘			圓	錢厘
明治何年 河何	豫算額			100000			
々	食料及小屋掛費精算	20000			貸	80000	

一般會計

縣 金 庫

年 月 日	摘 要	借 方		貸 方	借或貸	殘	
		圓	錢			圓	錢
明治何年 何 何	財産收入	50	000				
	現金前渡			20	借	30	000

一
般
會
計

財 産 收 入 財 産 收 入 基 金 利 子

年 月 日	摘 要	借 方		貸 方	借或貸	殘	
		圓	錢			圓	錢
明治何年 何 何	豫算額	100	000				
	基金利子何々何圓ニ對ス ル何月渡利子出納吏納			50	借	50	000

一
般
會
計

明治何年度

罹災救助基金歲入出內譯簿

鹿兒島縣

俸給及諸給

雜給

一般會計

年月日	摘要	借方		貸方		借或貸	殘	
		圓	錢厘	圓	錢厘		圓	錢厘
明治何年	預算額			30	000			
何何	何月分給料			5	000	貸	25	000
夕	何某渡							

幼稚園費

俸給及諸給

年月日	摘要	借方		貸方		借或貸	殘
		圓	錢厘	圓	錢厘		
明治年度				100	000		
何何	豫算額						
夕夕	俸給	15	000				
夕夕	雜給	5	000			貸	80
							000

一般會計

俸給及諸給

俸給

年月日	摘要	借方		貸方		借或貸	殘
		圓	錢厘	圓	錢厘		
明治何年							
何何	豫算額						
夕夕	何月分俸給	15	000			貸	55
	何某渡						000
							70

一般會計

幼稚園費

縣金庫

年月日	摘要	借方		貸方		借或貸		殘		
		圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
明治何年 何何 夕	財產收入 俸給及諸給	50	00	00				30	00	00

一般會計

幼稚園費

財產收入 基金利子

年月日	摘要	借方		貸方		借或貸		殘		
		圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
明治何年 何何 夕	豫算額 基金利子何々何圓ニ對ス ル何月渡利子出納吏何誰 納	100	00	00						
					50	00	貸	50	00	00

一般會計

明治何年度

特別經濟歲入出內詳簿

鹿兒島縣

經常(臨時)部
何々(款)
何々(項)

年月日	摘要	送金		証書到達		証書未到達	額未
		圓	錢厘	圓	錢厘		
明治何年							何月何日到達
何何	何々代 何市町村番戶何某送	10	000				
ク	ク	10	000				
ク	ク 何市町村番戶何某送ノ分			10	000	10	000
							何月何日送

一般會計

第三十一號樣式

縣有有價證券簿

鹿兒島縣

一
般
會
計

一
五
三

何々基金(資金)

年月日	摘要	受			額面	格		順末
		記號及番號	枚數	圓		圓	錢厘	
明治何年								

一
般
會
計

一
五
三

經常部 雜收入

物品賣拂代 不用品賣拂代

年月日	摘要	豫算高	收入済額	殘
		(受)	(拂)	
明治何年	何何	圓錢厘	圓錢厘	圓錢厘
	豫算高	500000		
	何々外何品代 何某納		10000	
	何々外何品賣拂代		15000	475000
	何月分合計	0	25000	
	累計	500000	25000	

一般會計

一五五

雜收入

授業料

年月日	摘要	豫算高	收入済額	殘
		(受)	(拂)	
明治何年	何何	圓錢厘	圓錢厘	圓錢厘
	豫算高	500000		
	何月分授業料何人分		50000	450000
	何月分合計	0	50000	
	累計	500000	50000	

一般會計

一五五

一 般 會 計
 第 三 十 二 號 樣 式
 其 ノ 一

一 五 七

一 豫 算 ノ 令 違 ヲ 受 ケ サ ル 縣 出 納 吏 ニ 在 リ タ ハ 本 簿 ノ 調 製 ヲ 要 セ ザ ル モ ノ
 ト ス
 二 拂 ハ 縣 金 庫 へ 現 金 ヲ 拂 込 ミ タ ル ト キ 記 載 ス ル モ ノ ト ス

明 治 何 年 度

收 入 簿

麻 名

第 三 十 二 號 樣 式 其 ノ 二
 一 縣 立 病 院 ニ 在 リ タ ハ 此 樣 式 ニ 據 ル ヘ シ
 二 港 務 所 ニ 在 リ タ ハ 此 ノ 例 ヲ 準 用 ス ヘ シ
 明 治 何 年 度

收 入 簿

何 麻
 縣 出 納 吏

一 般 會 計

一 五 七

累計	計				
		、	、	、	、
		、	、	、	、
		、	、	、	、
		、	、	、	、
、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、

何月何日	累計	計					何月何日	月日
			雜品代	手數料	診察料	手術料	入院料	藥價
			、	、	、	、	何々何枚	處方箋何枚
			、	、	、	、		
			、	、	、	、		
			、	、	、	、		
、	、	、	、	、	、	、	、	金額
、	、	、	、	、	、	、	、	
、	、	、	、	、	、	、	、	

俸給及諸給 巡查月給

年月日	摘要	豫算高		仕拂高		残	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年 何何	豫算高 何月分俸給何某外何名分 何某度	300	000				
				50	000	250	000
	何月分合計	0		50	000		
	累計	300	000		000		

一
般
會
計

俸給及諸給 旅費

年月日	摘要	豫算高		仕拂額		残	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年 何何	豫算高 何々用務ノ爲何地、出張旅 費概算何某渡	200	000				
				10	000	190	000
	何月分合計	0		10	000		
	累計	200	000		10000		

一
般
會
計

經常部 警察費 俸給及諸給

年月日	摘要	豫算高		仕拂高		殘	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年 何何々	豫算高 巡查月給	500	000				
	何月分合計	0		50	000		
	累計	500	000	50	000	450	000

一般會計

一六三

第三十三號様式

明治何年度

支出簿

席名

- 一 豫算ノ令達ヲ受ケタル常時縣出納吏ノ備フル様式トス
- 二 概算渡及遞送金ハ當該豫算ノ費目ニ登記スルモノトス
- 三 節又ハ細節別ニ整理ヲ要スルモノハ各其區別ニ從ヒ各別ニ登記スヘシ

一般會計

一六三

契約保證金代用證券

年月日	摘要	受		拂		残	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年							

一般會計

何々費現金前渡金

年月日	摘要	受		拂		残	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年							
何 何	何月分經費知事ヨリ領收	500	000				
夕	何月分俸給何某外何名總代何某渡			150	000	350	000

一般會計

契約保證金

年月日	摘要	受		拂		殘	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年 何何	何々契約保證金 何某納	300	000			300	000

一般會計

縣有證券

年月日	摘要	受		拂		殘	
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
明治何年 何何	整理公債證書何々基金(何々)	1,000	000			1,000	000

一般會計